

2024年 CDP質問書 変更点のご紹介

CDP Reporter Services

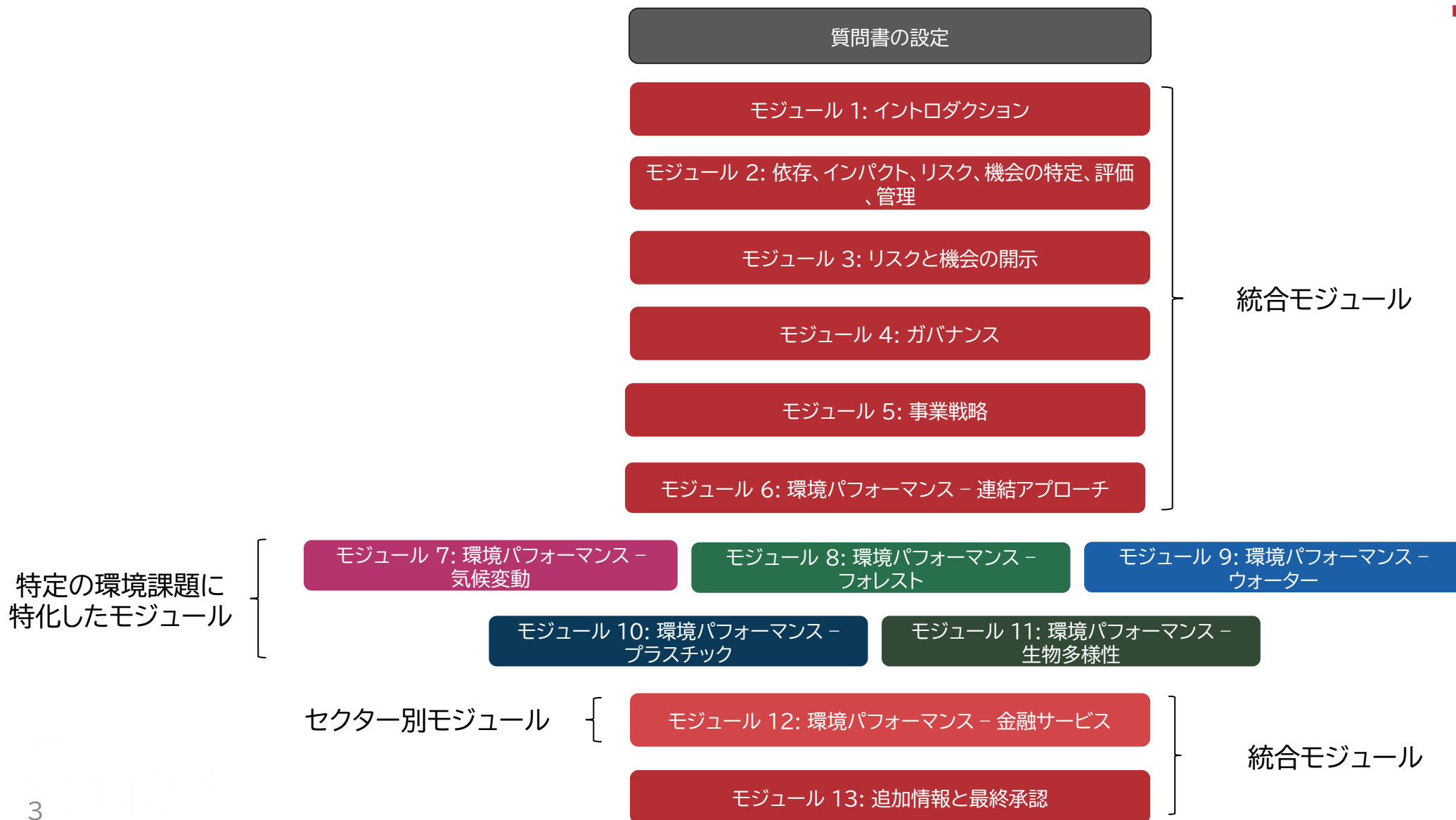
2024年6月

本資料に関する注意事項



- ▼ ガイダンスページに掲載されている2024年の質問書&報告ガイダンスにおいて、2023年の質問書から**大きな変更があった箇所**を取り上げています。
- ▼ 2024年の**スコアリング基準**については、取り上げていません。
- ▼ **プラスチック、および生物多様性**の環境パフォーマンス・モジュールについては、含まれていません。
- ▼ **全セクターに関連する情報**を扱っています。セクター固有の変更点は取り上げていません。
- ▼ **完全版質問書**に基づいて作成しています。**SME(中小企業)質問書**については、ガイダンスページに掲載されている、SME質問書に関する資料をご覧ください。
- ▼ 質問書&報告ガイダンスは、**開示サイクルの途中で更新**される場合があります。そのため、こちらの資料では最新の情報を反映できていない場合があります。最新の情報は、ガイダンスページ/ポータルにある**英語版の資料**をご確認ください。
- ▼ 質問書&報告ガイダンスの日本語版公開に先立って作成しています。そのため、ガイダンスページ/ポータルにある**日本語版と表現が異なっている**場合があります。

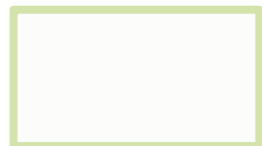
企業向け 2024年 完全版 質問書の構成



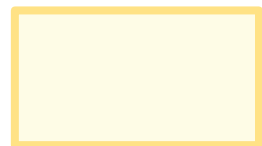
本資料の見方

以下の2種類の目印を通じて、変更のあった箇所を示しています。

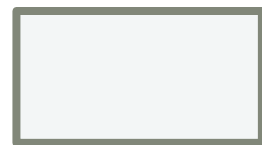
変更タイプ:



新しい質問



修正された質問



環境課題ごとに
変更タイプが異なる

変更が関連する環境課題:

C : 気候変動

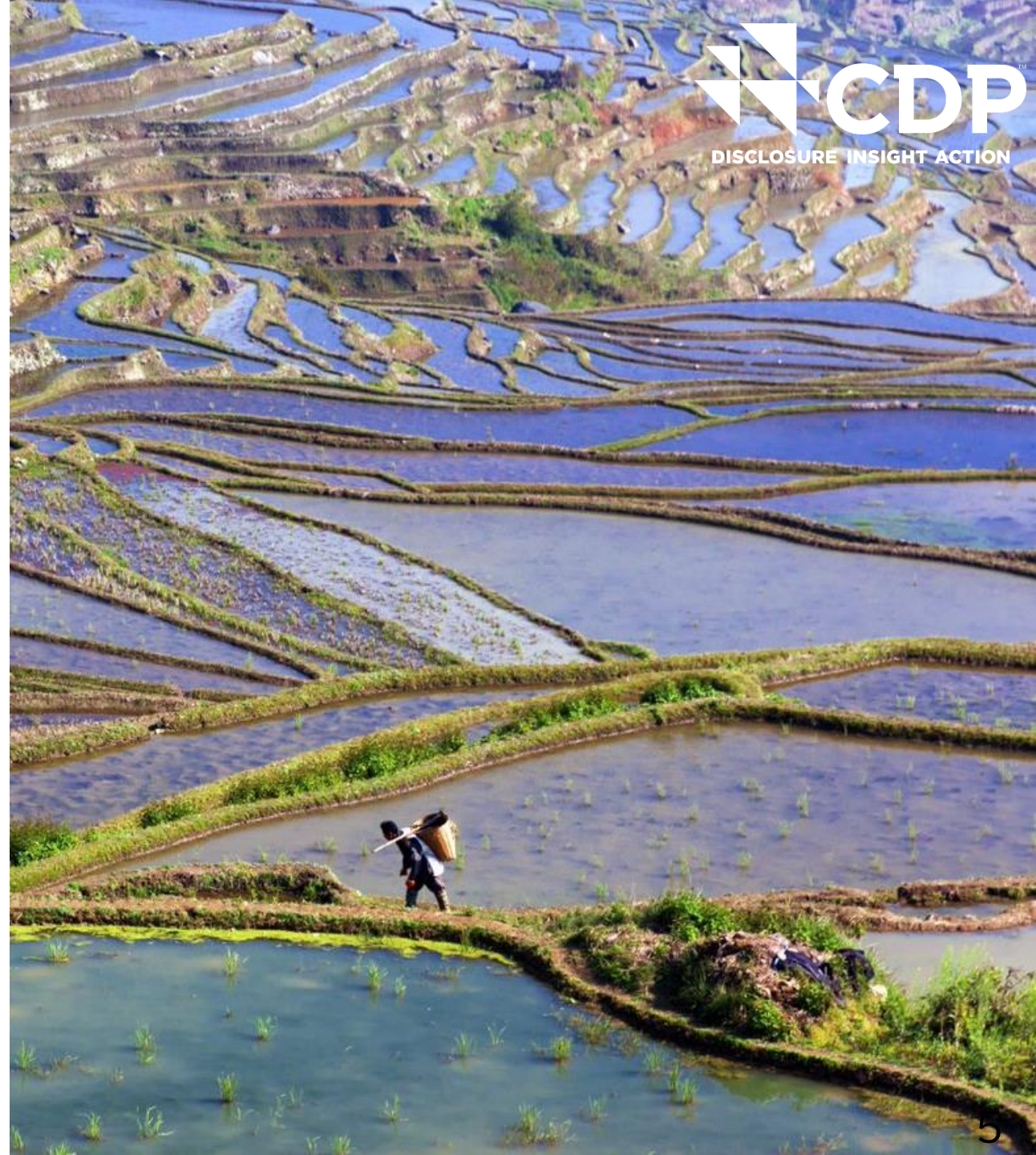
F : フォレスト

W : ウォーター

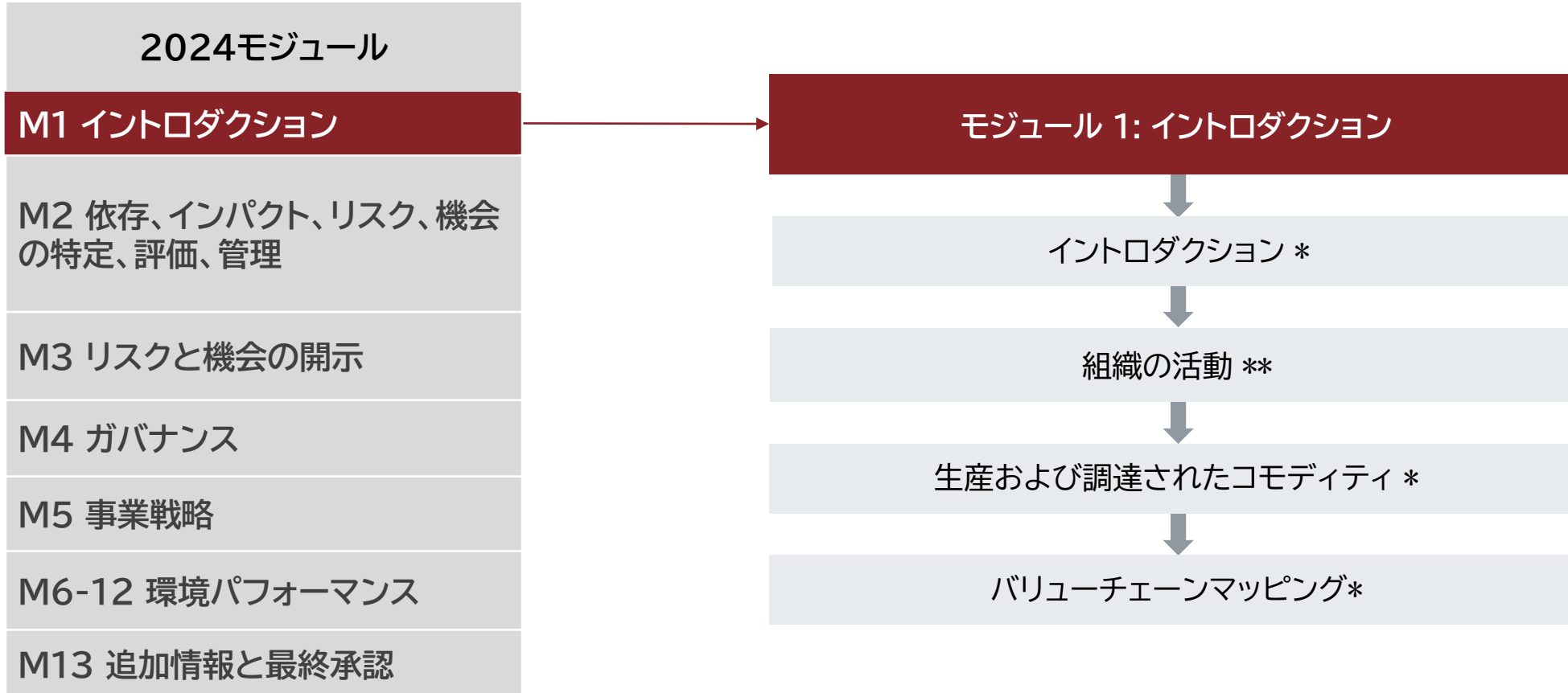
B : 生物多様性

P : プラスチック

モジュール 1: イントロダクション

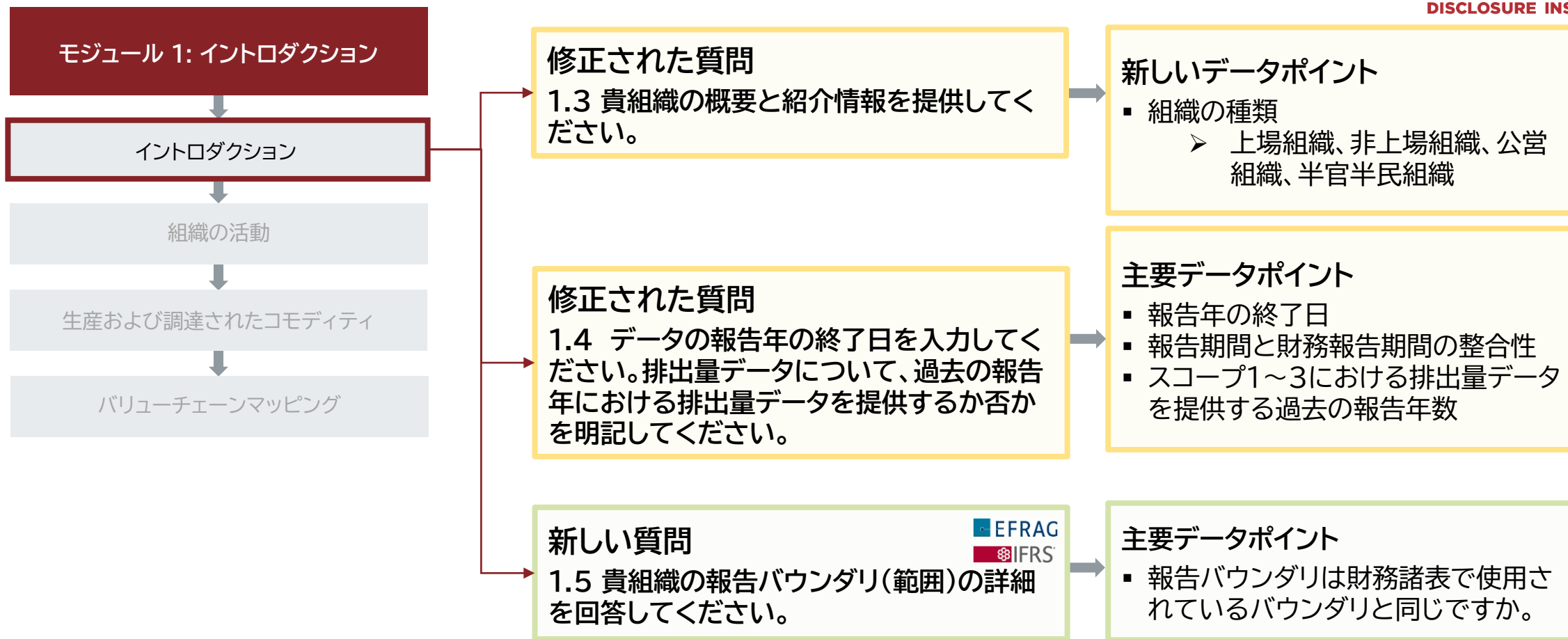


モジュール1



* セクター固有の質問が含まれます
** セクター別セクション

モジュール1 – イントロダクション



モジュール1 – バリューチェーンマッピング

モジュール 1: イントロダクション

イントロダクション

組織の活動

生産および調達されたコモディティ

バリューチェーンマッピング

新しい質問 C W

修正された質問 F

1.24 貴組織はバリューチェーンをマッピングしていますか。

主要データポイント

- マッピングの対象となるバリューチェーンの段階
- マッピングされた最上位のサプライヤー階層
- 認識はしているが、マッピングされていない最上位のサプライヤー階層
- マッピングプロセスと範囲の説明

💡 バリューチェーンマッピング

組織内の活動、プロセス、価値創造の流れを理解するプロセス。

これには、バリューチェーン内の関係者を特定し、彼らが活動している地域を特定し、関係者間の関係を理解することが含まれます。

モジュール 2: 依存、インパクト、リスク、機会の 特定、評価、管理



モジュール2

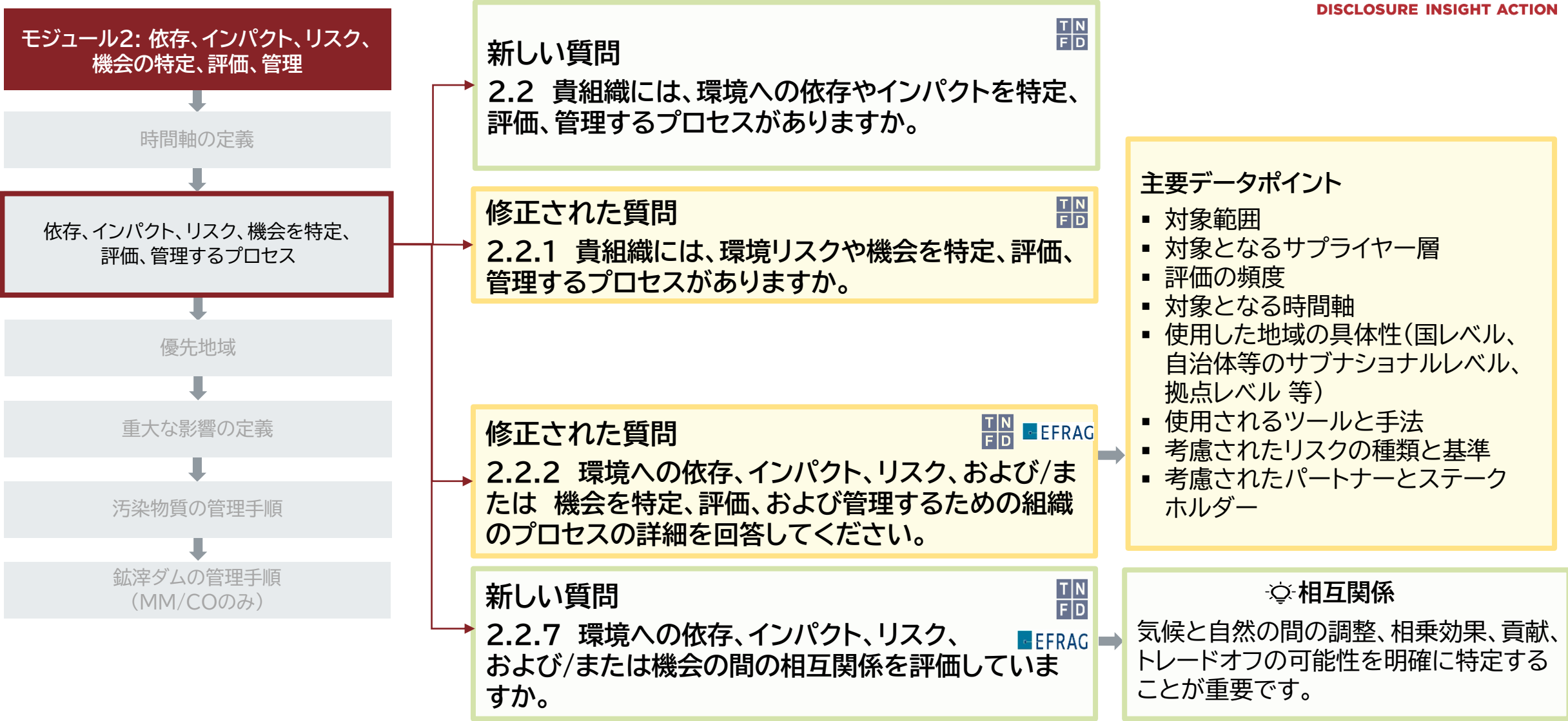


2024モジュール
M1 イントロダクション
M2 依存、インパクト、リスク、機会の特定、評価、管理
M3 リスクと機会の開示
M4 ガバナンス
M5 事業戦略
M6-12 環境パフォーマンス
M13 追加情報と最終承認



* セクター固有の質問が含まれます
** セクター別セクション

モジュール2 – 評価プロセス



モジュール2 – 優先地域

モジュール2: 依存、インパクト、リスク、 機会の特定、評価、管理

時間軸の定義

依存、インパクト、リスク、機会を特定、
評価、管理するプロセス

優先地域

重大な影響の定義

汚染物質の管理手順

鉱滓ダムの管理手順
(MM/COのみ)

新しい質問 **F** **W** **B**



EFRA

2.3 バリューチェーン内の優先
地域を特定しましたか。

主要データポイント

- 優先地域のタイプ
- バリューチェーンの段階
- 優先地域を特定するプロセスの説明
- リストまたは地図の添付

💡 優先地域の種類

要注意地域/センシティブ地域

- 生物多様性にとって重要な地域
- 生態系の十全性が高い地域
- 生態系の十全性が急速に低下している地域。
- 水の供給が限られ、洪水が発生し、水質が悪い地域。
- 生態系サービスの提供にとって重要な地域。
- その他の要注意地域について具体的にお答えください。

重大な依存、インパクト、リスク、機会がある地域

- 森林に関連する地域
- 水に関連する地域
- 生物多様性に関連する地域
- その他、具体的にご記入ください

モジュール2 – 重大な影響

モジュール2: 依存、インパクト、リスク、 機会の特定、評価、管理

時間軸の定義

依存、インパクト、リスク、機会を特定、
評価、管理するプロセス

優先地域

重大な影響の定義

汚染物質の管理手順

鉱滓ダムの管理手順
(MM/COのみ)

修正された質問

2.4 貴組織は、組織に対する重大な
影響をどのように定義していますか。

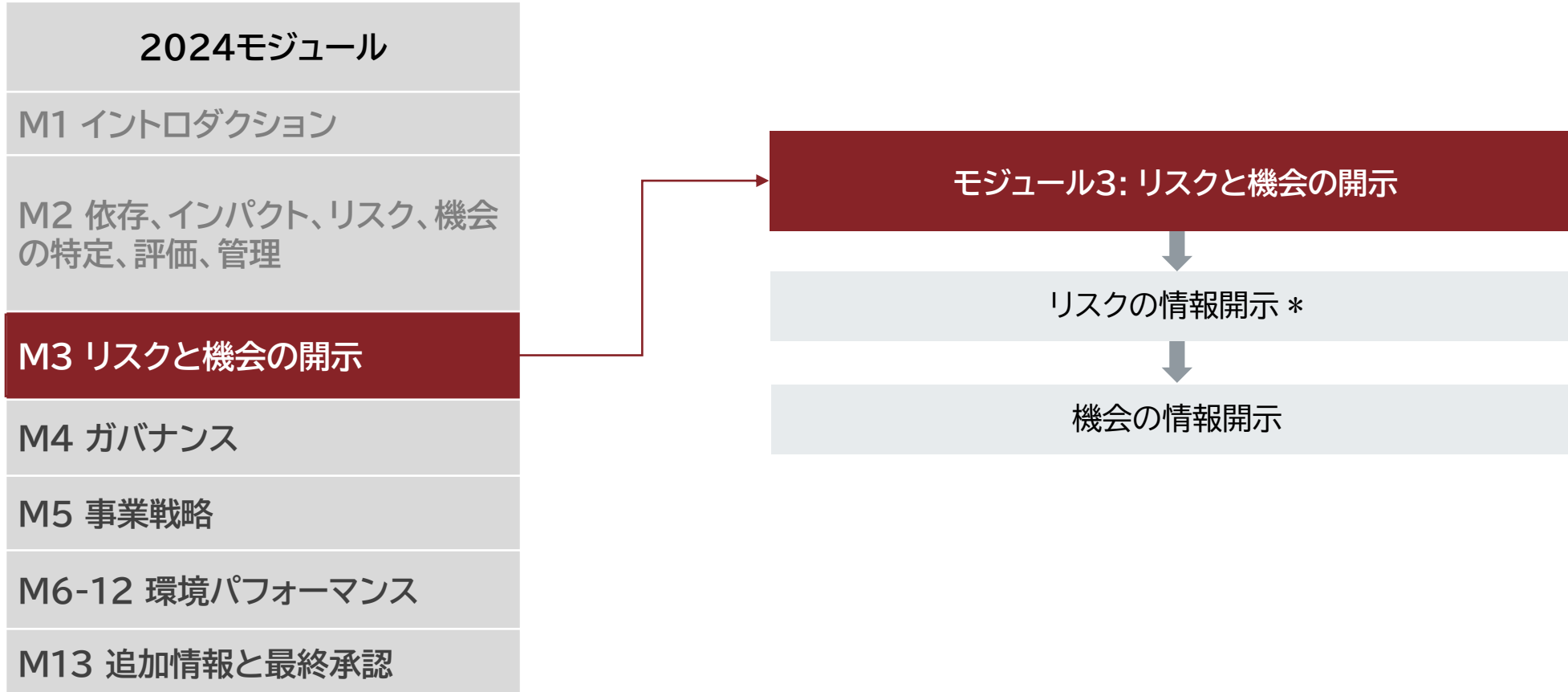
主要データポイント

- リスクと機会を判断するための重大な影響の定義の指標
- 定義の種類(定量的/定性的)
- 指標の変化(絶対値の増減、割合の増減)
- 定義で考慮される指標(発生頻度、時間軸、発生可能性)
- 定義の適用

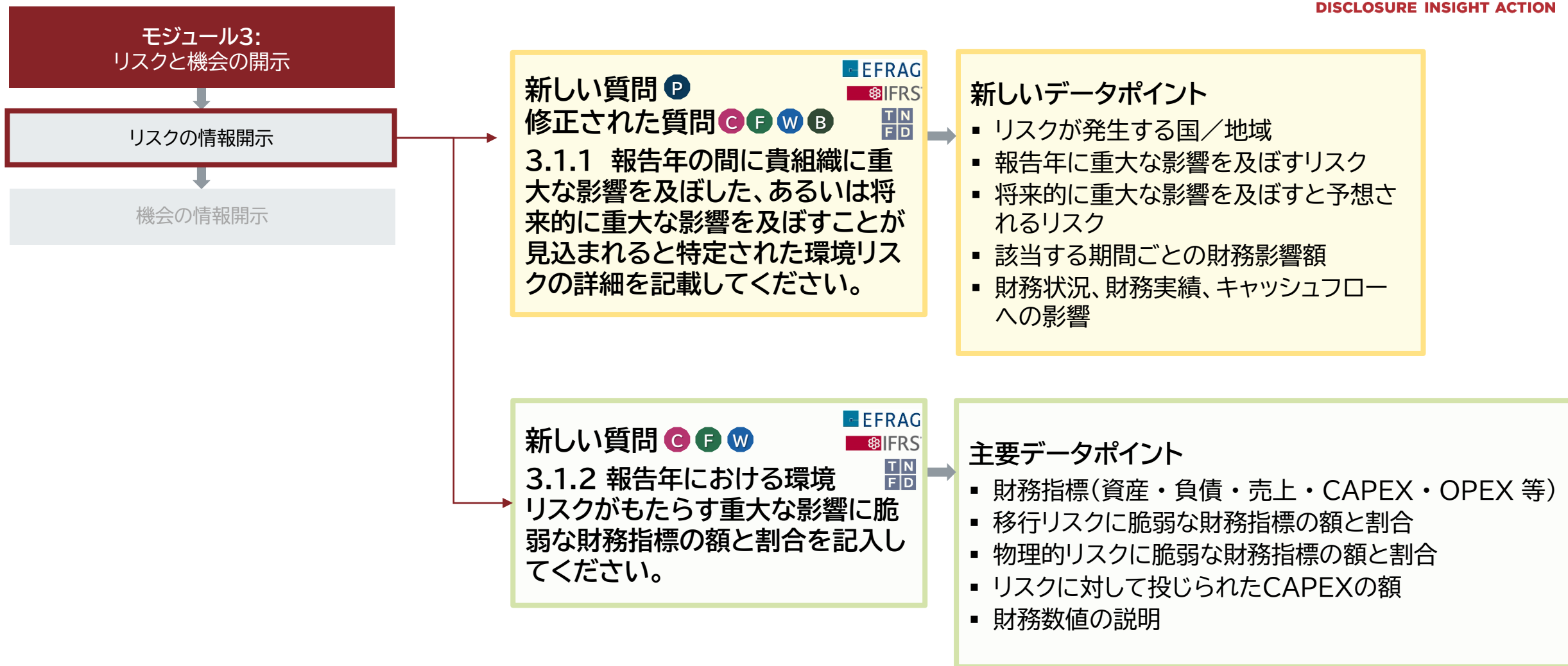
モジュール 3: リスクと機会の開示



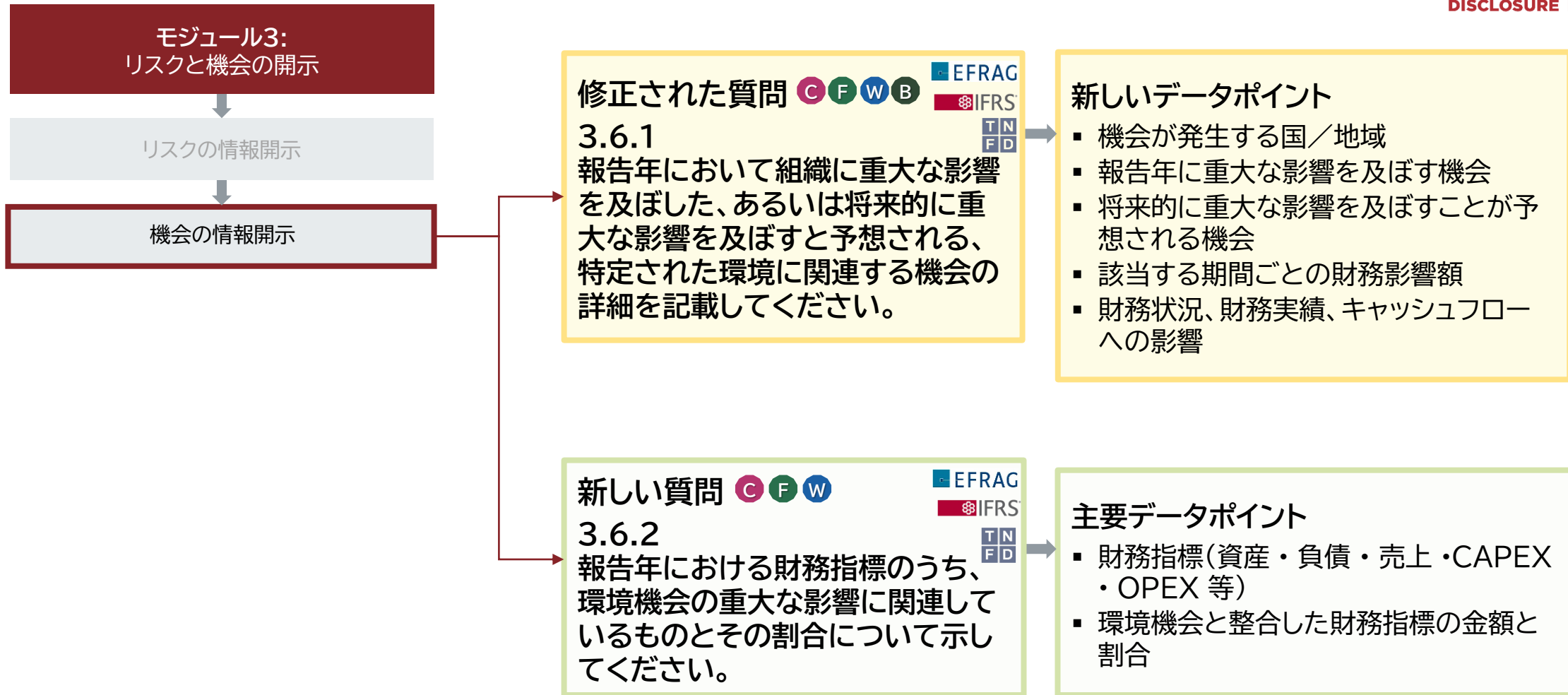
モジュール3



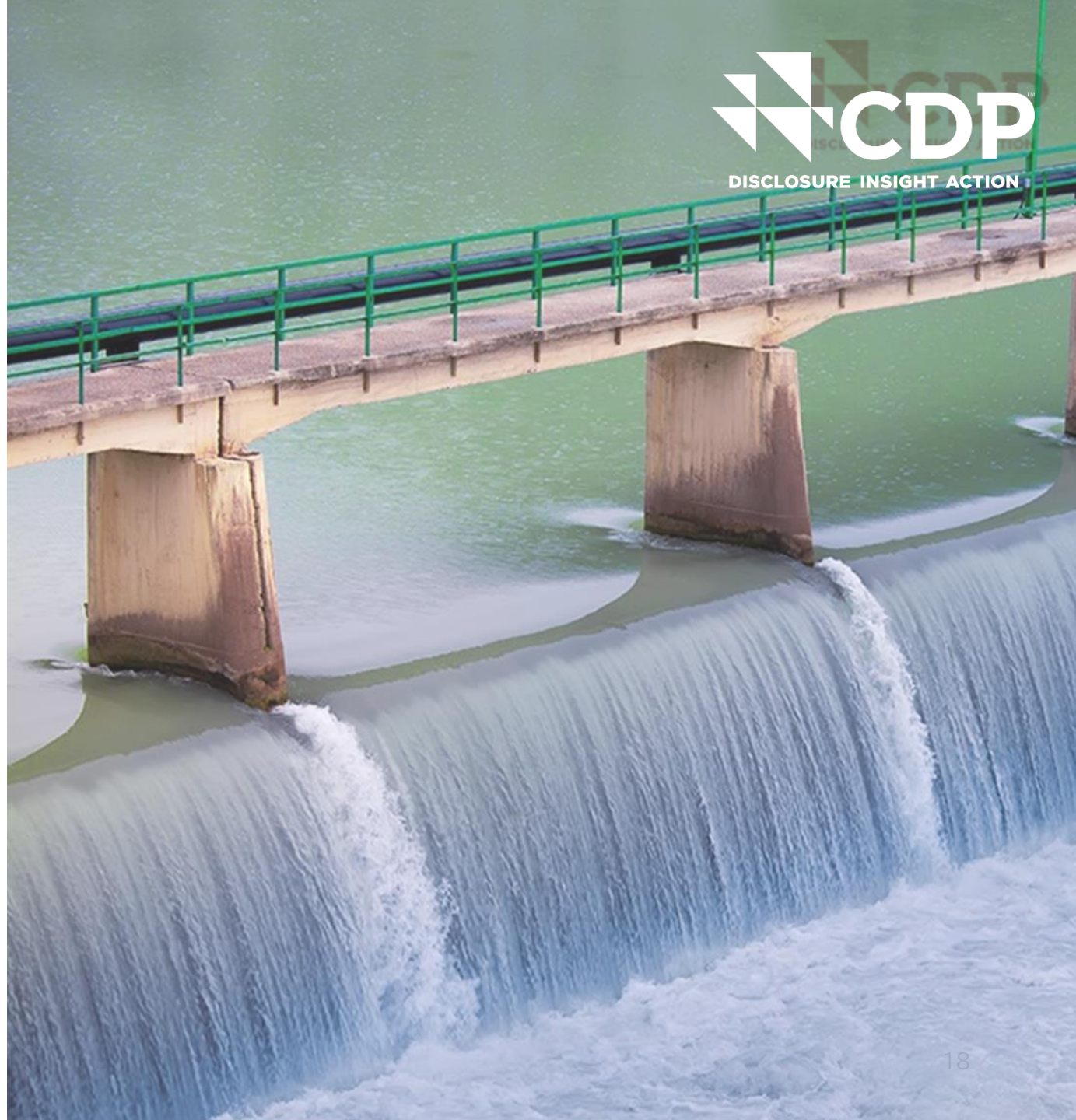
モジュール3 – リスク情報開示



モジュール3 – 機会の情報開示



モジュール 4: ガバナンス



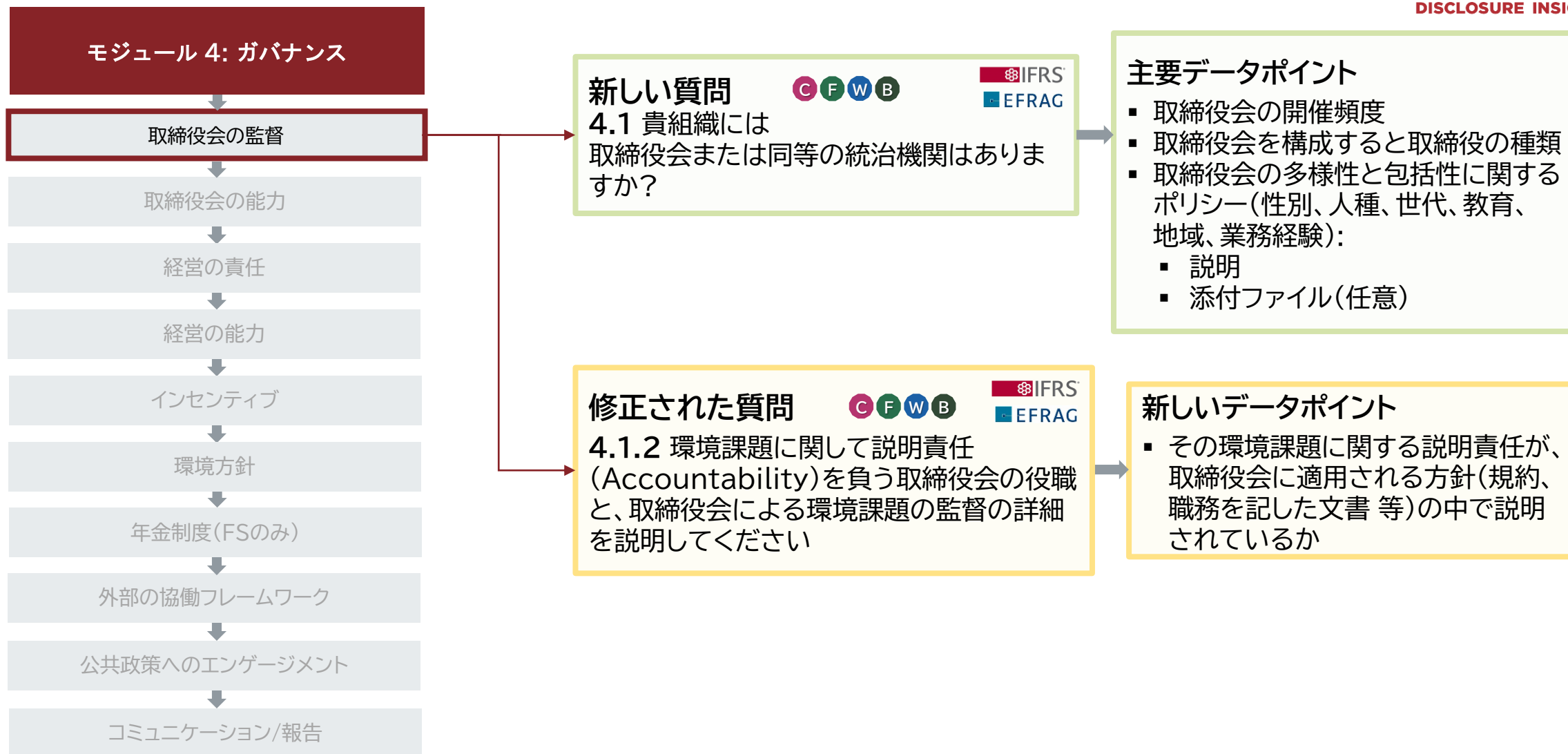
モジュール 4



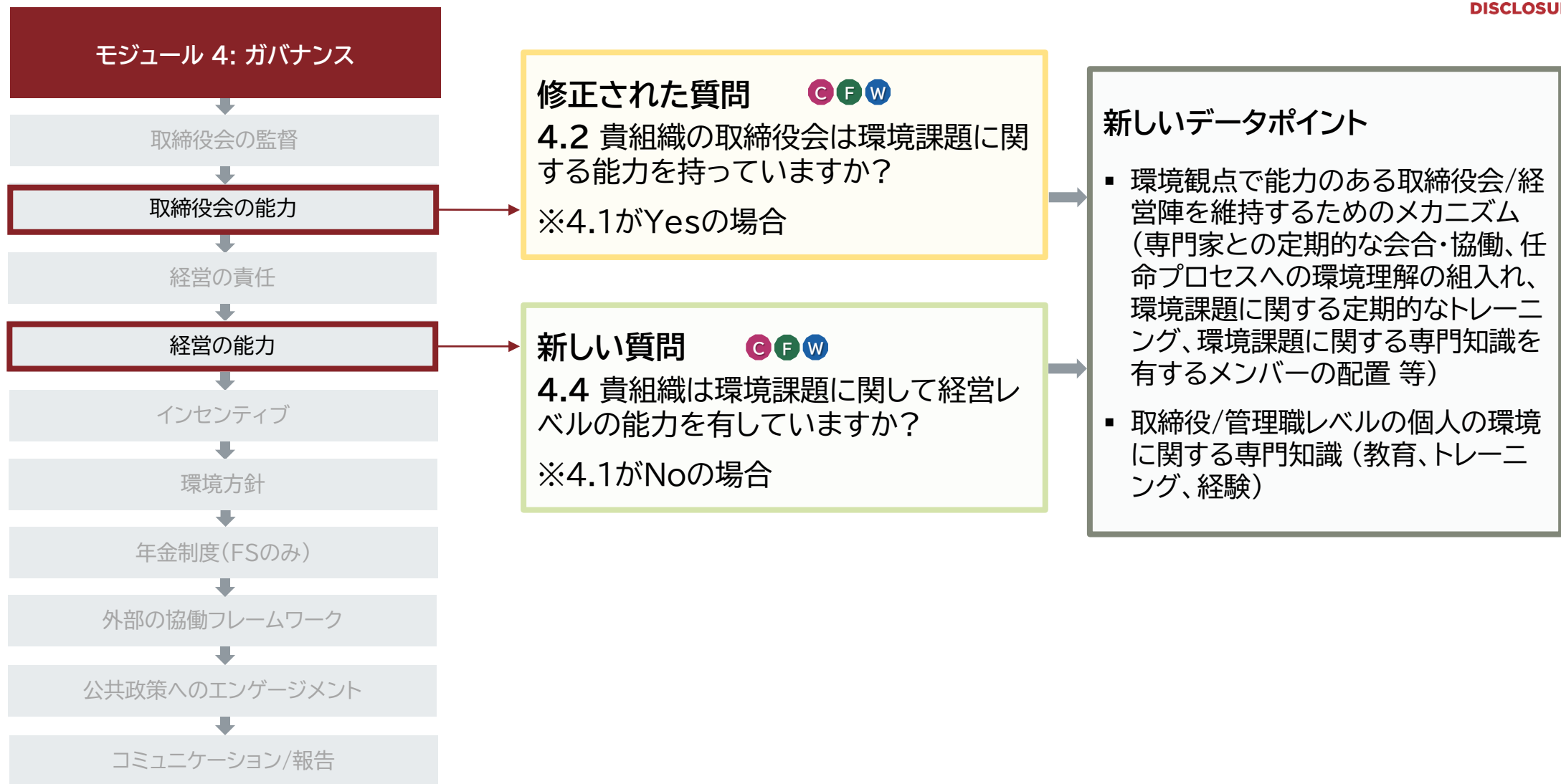
2024モジュール
M1 イントロダクション
M2 依存、インパクト、リスク、機会の特定、評価、管理
M3 リスクと機会の開示
M4 ガバナンス
M5 ビジネス戦略
M6-12 環境パフォーマンス
M13 追加情報と最終承認



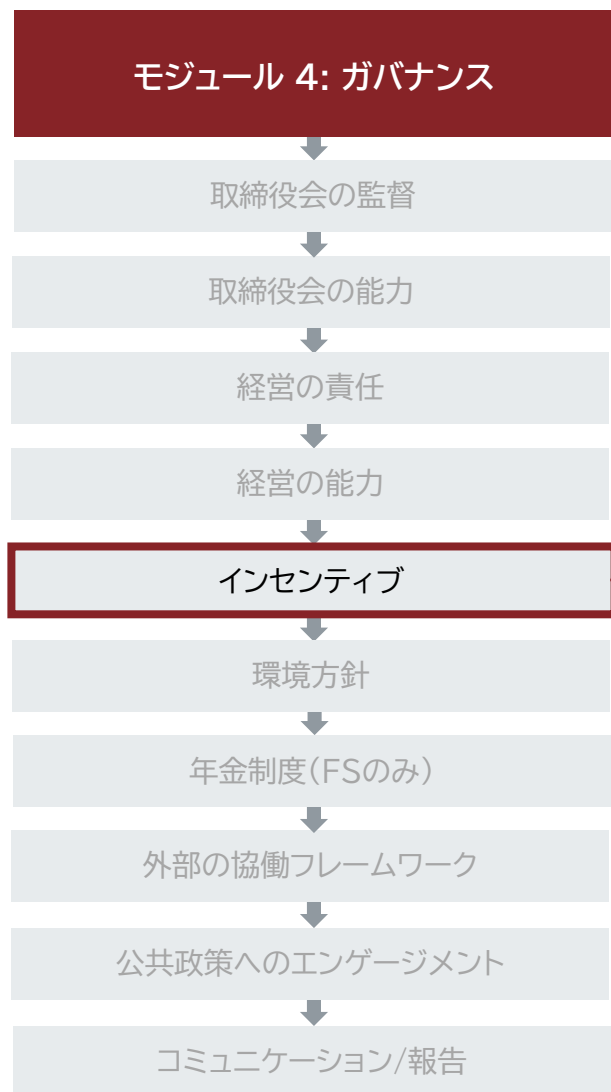
モジュール 4 – 取締役会の監督



モジュール 4 – 取締役会の能力と経営の能力(コンピテンシー)



モジュール 4 – インセンティブ



修正された質問 C F W B

4.5 環境課題の管理に対して金銭的なインセンティブを提供していますか？

新しいデータポイント



- 各環境課題の管理が、経営幹部/取締役にと与えられる金銭的インセンティブの内の何%に紐づいているか

修正された質問 C F W B

4.5.1 金銭的インセンティブに関する詳細を説明してください

選択肢(インセンティブプランの定義)の明確化

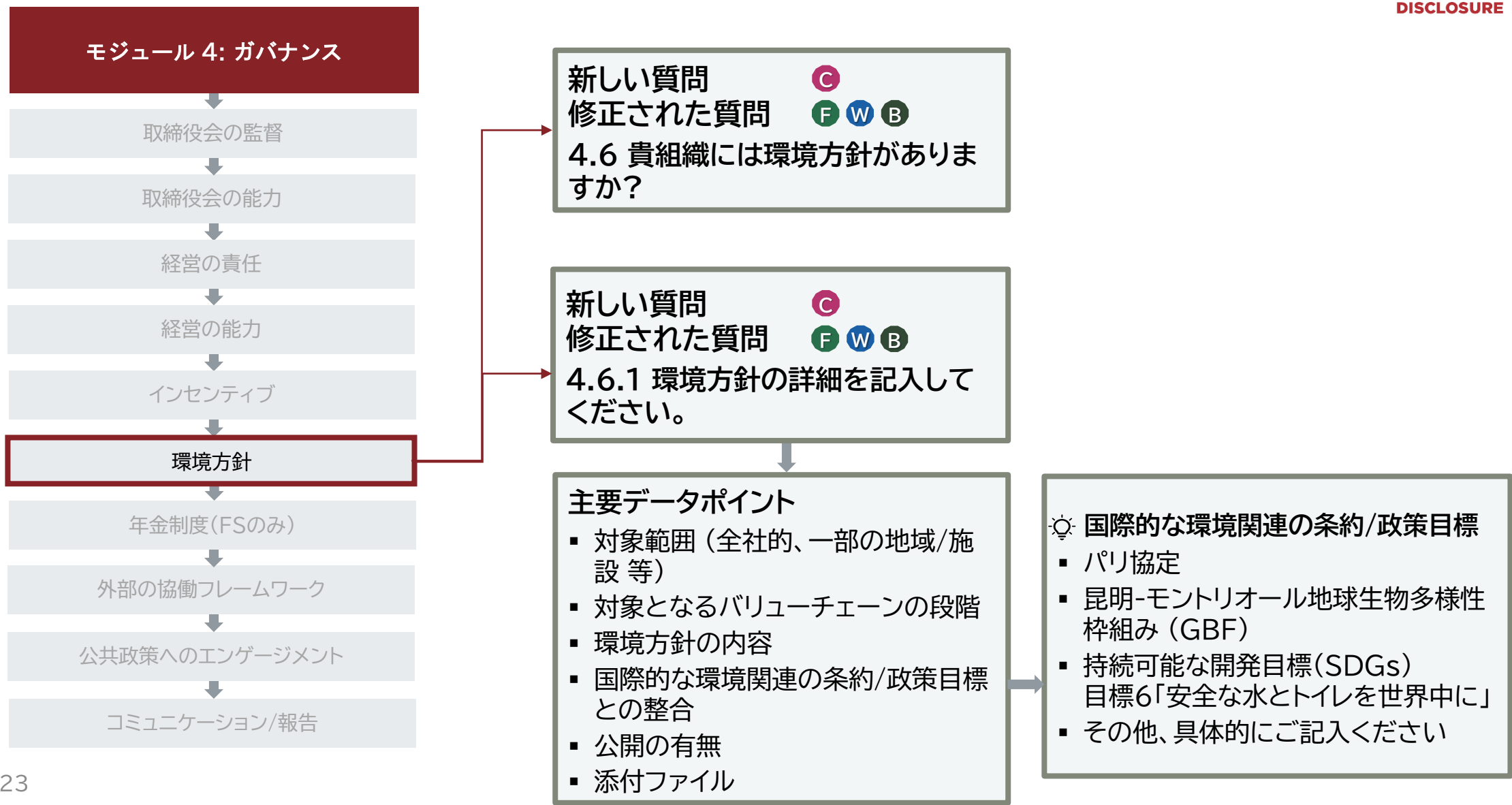
短期的インセンティブプラン: 短期的な事業目標の達成と1年間の組織業績の最大化に対する従業員の個人的な貢献に報いることを目的とする。(例: そのポジションが契約上、報告年度の環境パフォーマンス指標に対する年間実績に基づいてボーナスを受け取る資格がある場合)

長期的インセンティブプラン: 組織の長期的な戦略目標の達成に重要な役割を果たす従業員に報い、保持することを目的とする。これは、通常、何年かかけて/何年か後に報奨される。(例: そのポジションが契約上、複数年にわたる環境パフォーマンス指標に対する実績に基づいてボーナスを受け取る資格がある場合)

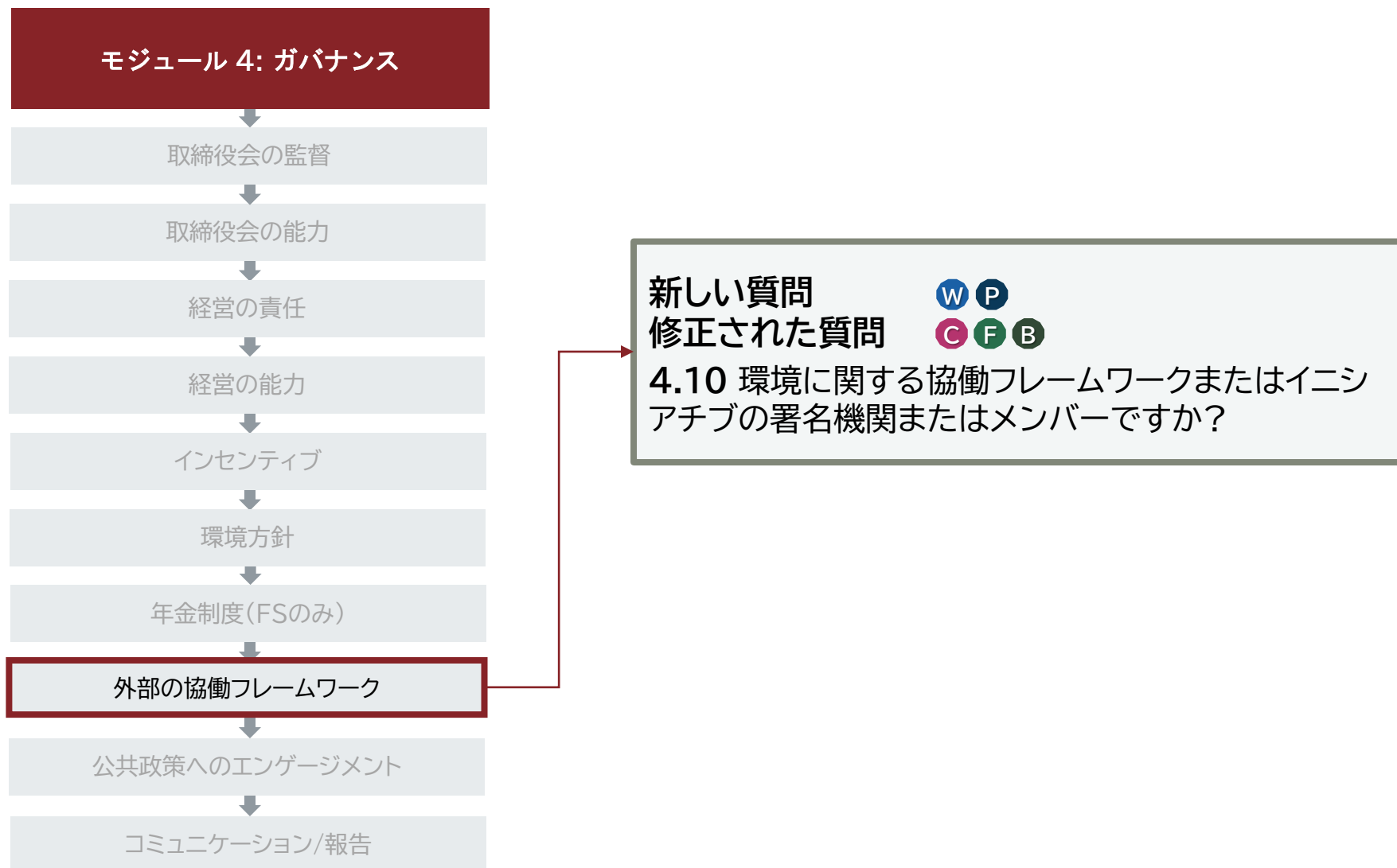
組織での定めがなく、担当者の任意の判断によって付与されるインセンティブは、インセンティブプランに該当しない。

※ 昨年までは「非金銭的インセンティブ」についても聞いていたが、今年からは「金銭的インセンティブ」に焦点を当てている

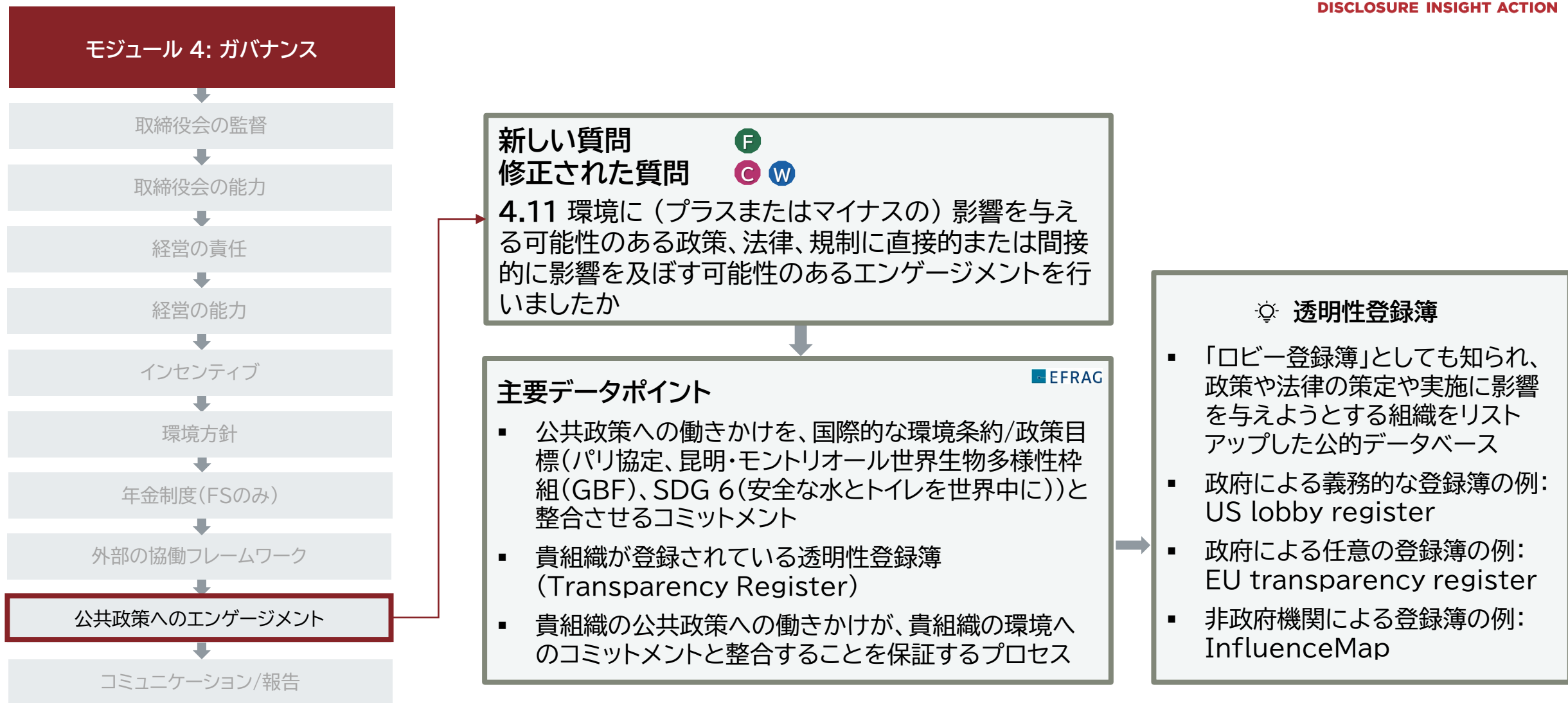
モジュール 4 – 環境方針



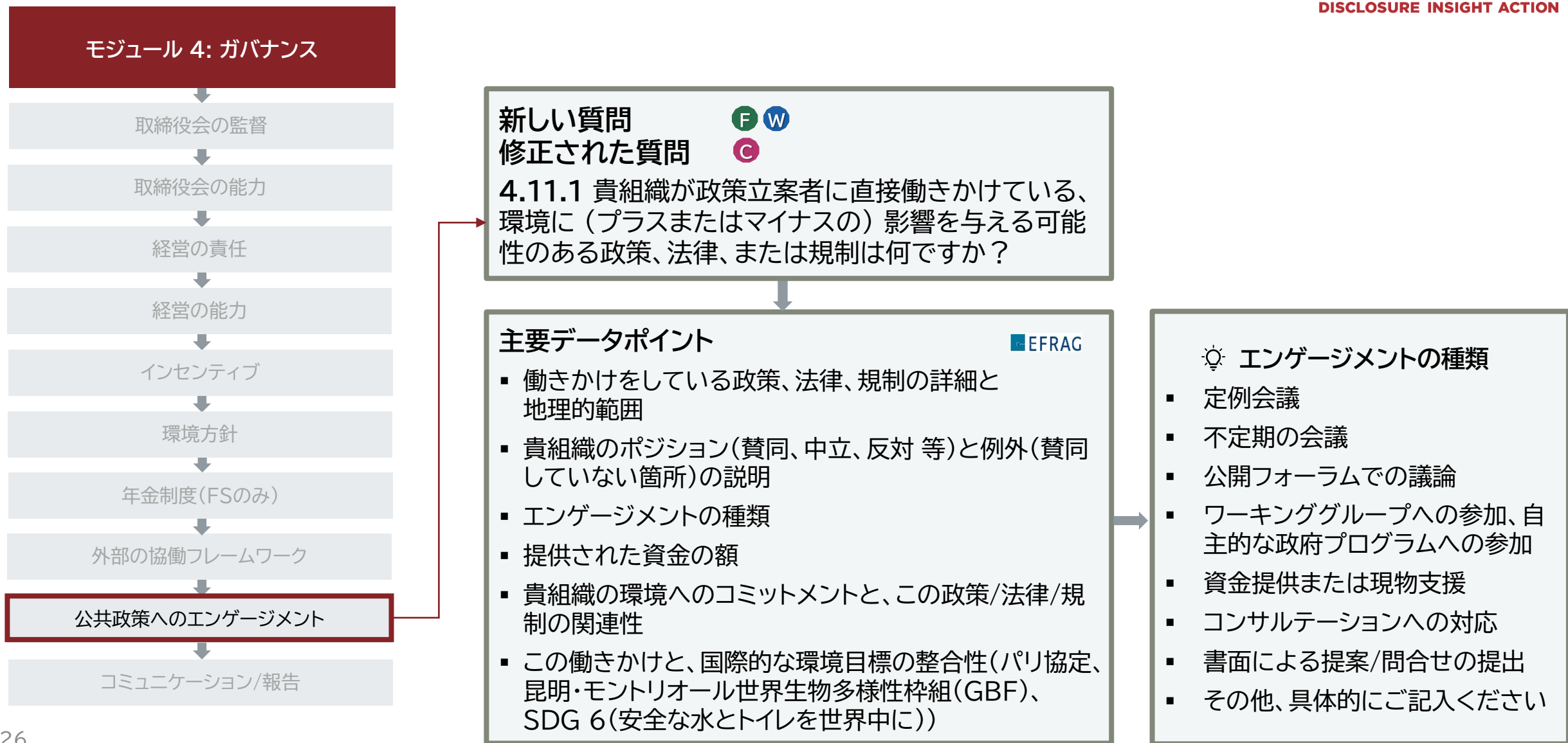
モジュール 4 – 外部の協働フレームワーク



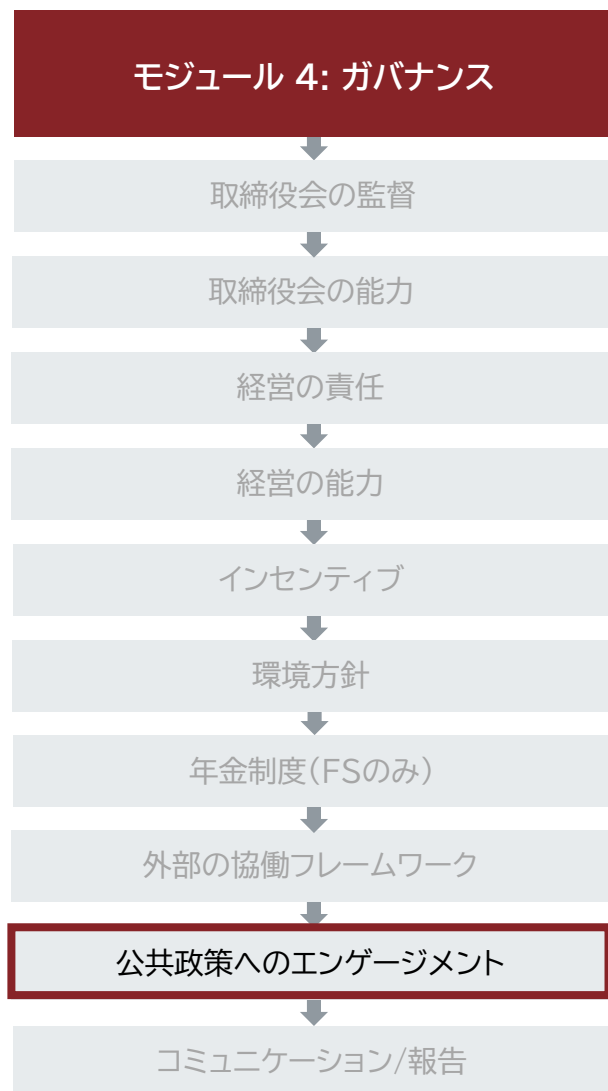
モジュール4 – 公共政策へのエンゲージメント



モジュール4 – 公共政策へのエンゲージメント



モジュール4 – 公共政策へのエンゲージメント



新しい質問 修正された質問

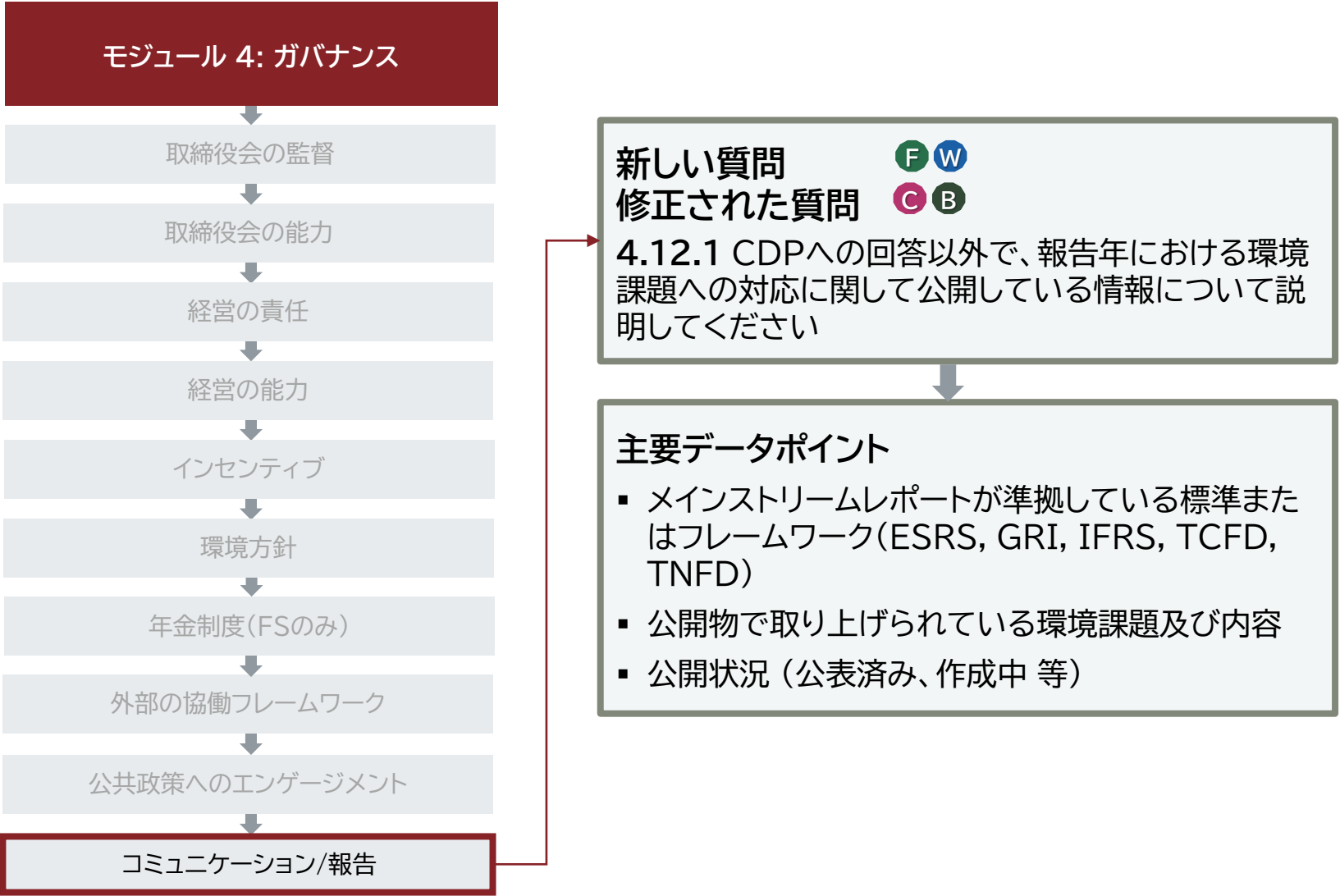


4.11.2 環境に(プラスまたはマイナスの)影響を与える可能性のある、業界団体、その他の仲介団体または個人を通じた間接的な公共政策への働きかけについてご説明ください。

主要データポイント

- 組織または業界団体の名称
- 貴組織のポジションとエンゲージメントしている組織のポジションの一貫性(一致、不一致、混ざっている)
- ポジションの説明、ポジションの違い、ポジションに影響を与えるために取った行動
- 提供された資金の額
- 資金援助の目的
- このエンゲージメントと、国際的な環境目標の整合性(パリ協定、昆明・モントリオール世界生物多様性枠組(GBF)、SDG 6(安全な水とトイレを世界中に))

モジュール 4 – コミュニケーション/レポート



モジュール 5: 事業戦略



モジュール 5

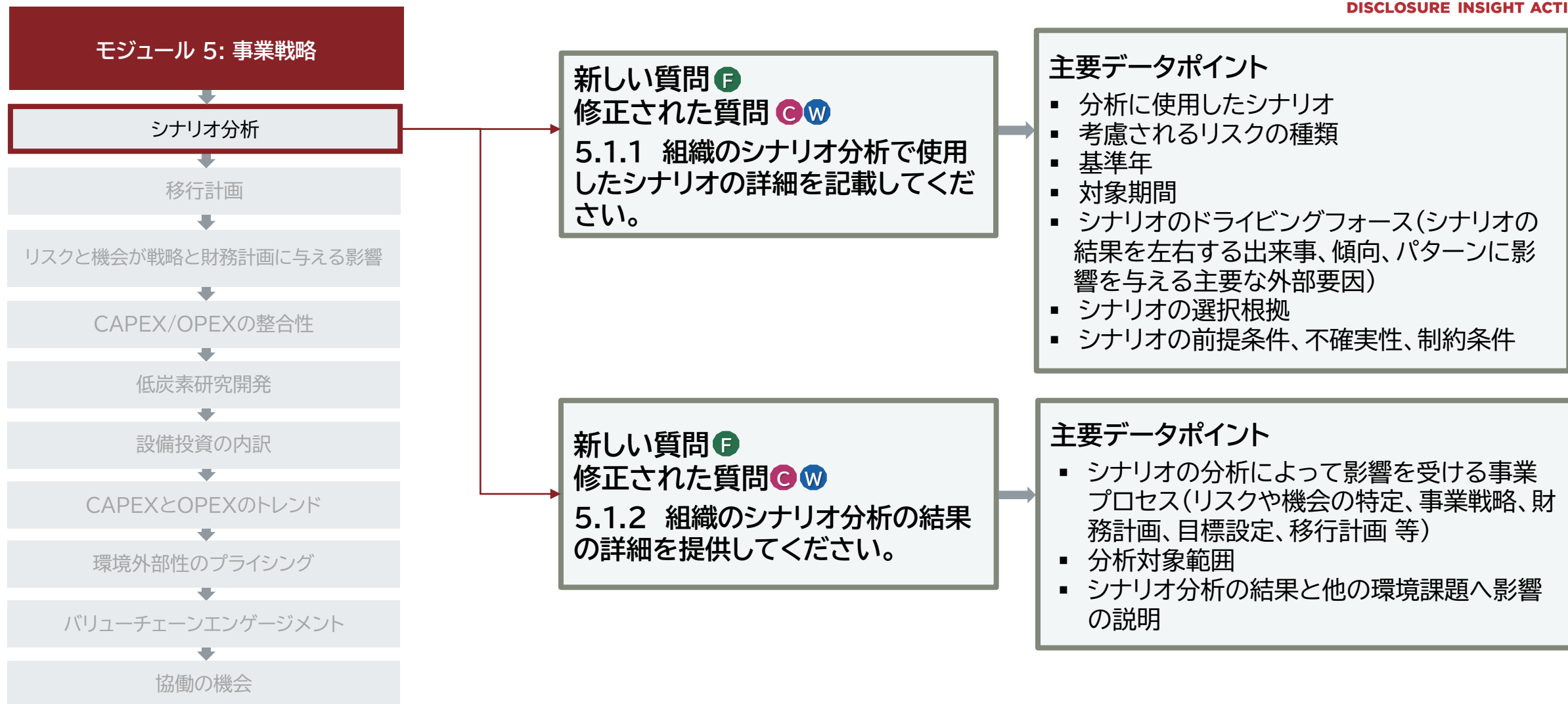
2024モジュール
M1 イントロダクション
M2 依存、インパクト、リスク、機会の特定、評価、管理
M3 リスクと機会の開示
M4 ガバナンス
M5 事業戦略
M6-12 環境パフォーマンス
M13 追加情報と最終承認



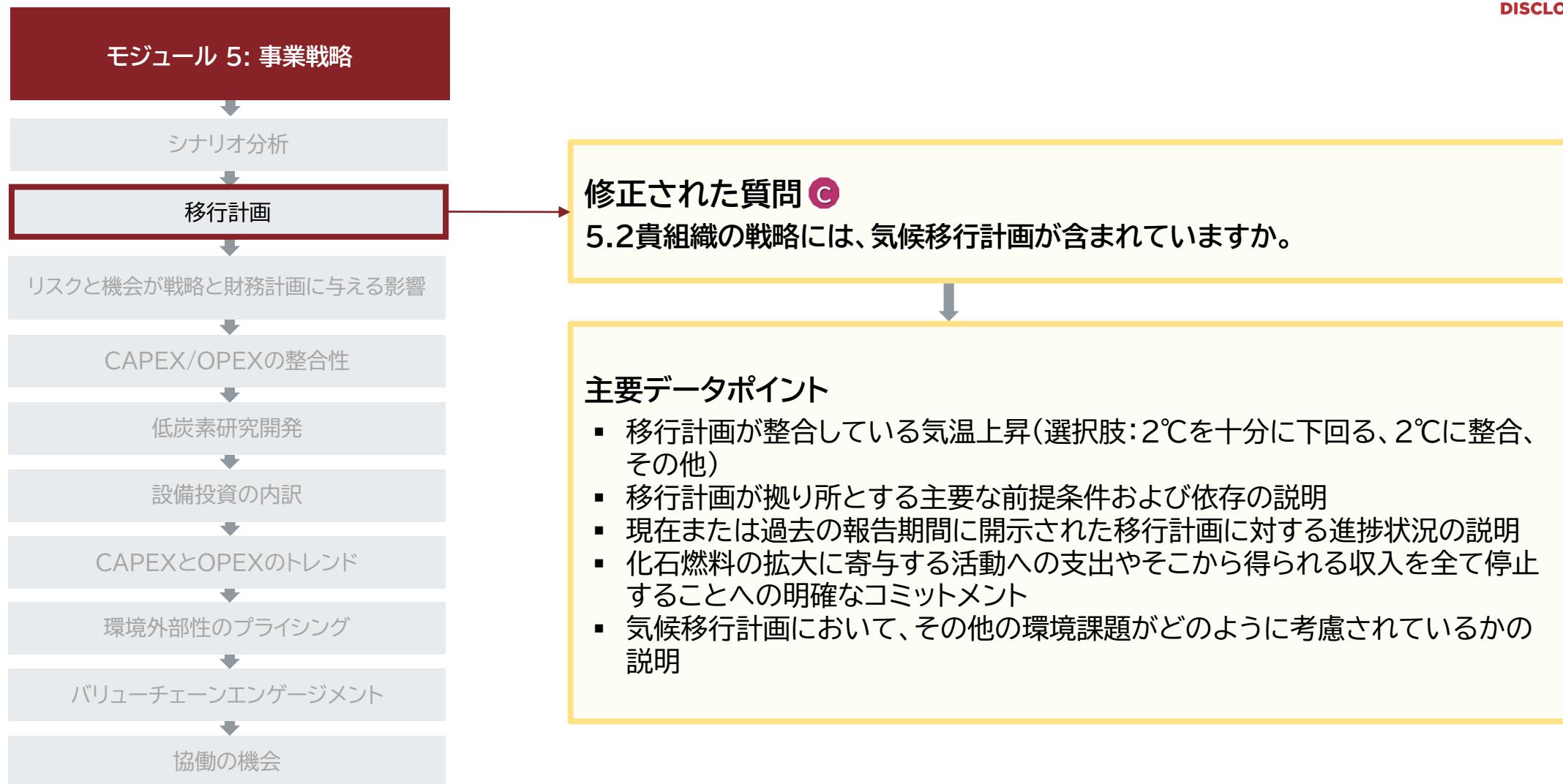
サプライチェーン回答要請専用の補足セクション

* セクター固有の質問が含まれます
 ** セクター固有のセクション

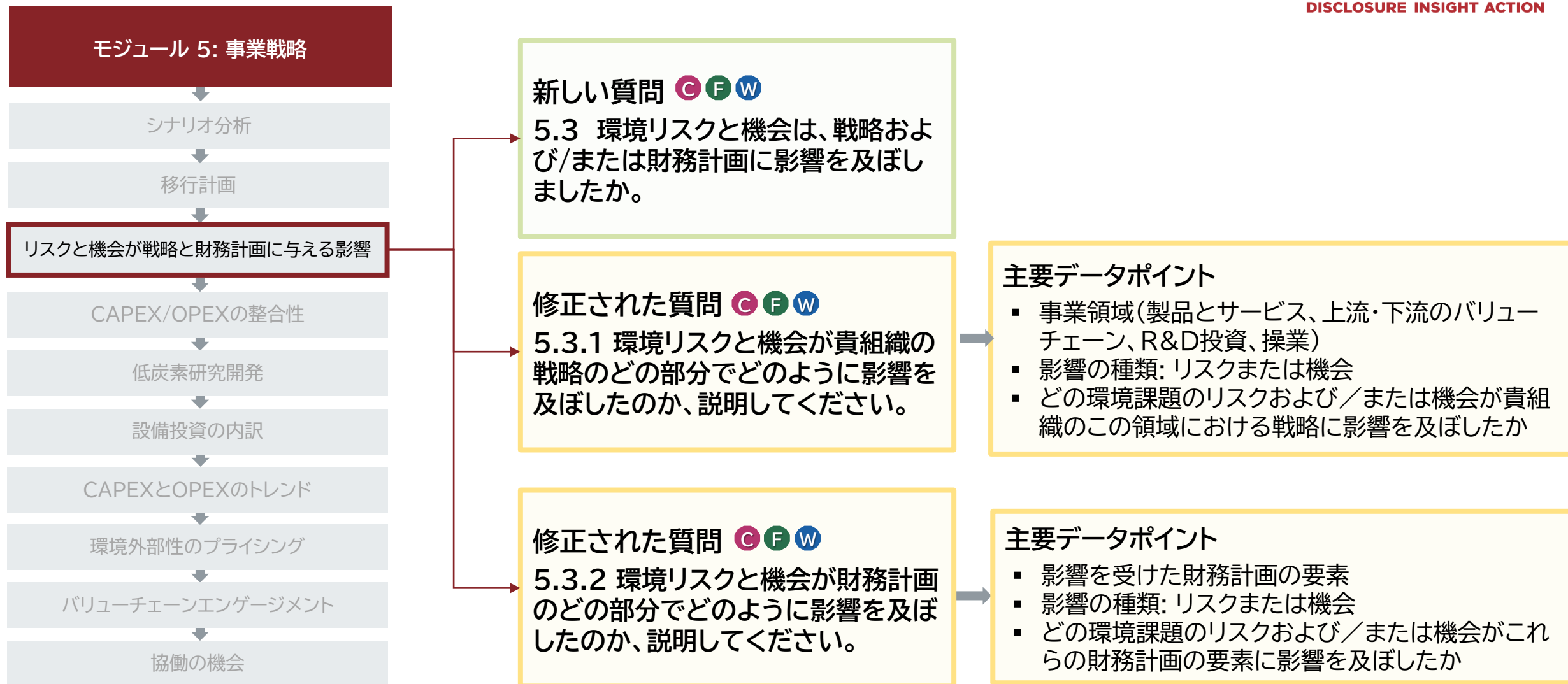
モジュール5 – シナリオ分析



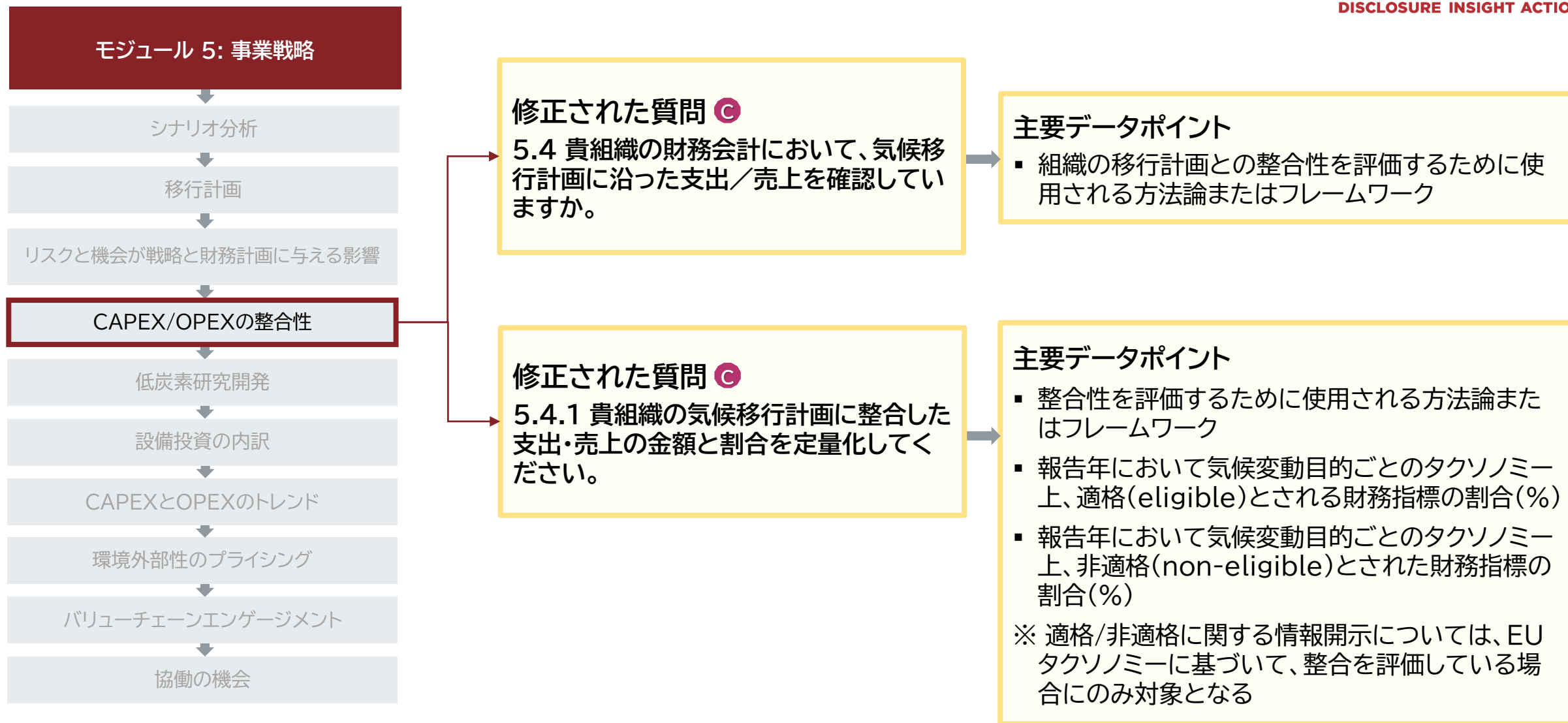
モジュール5 – 移行計画



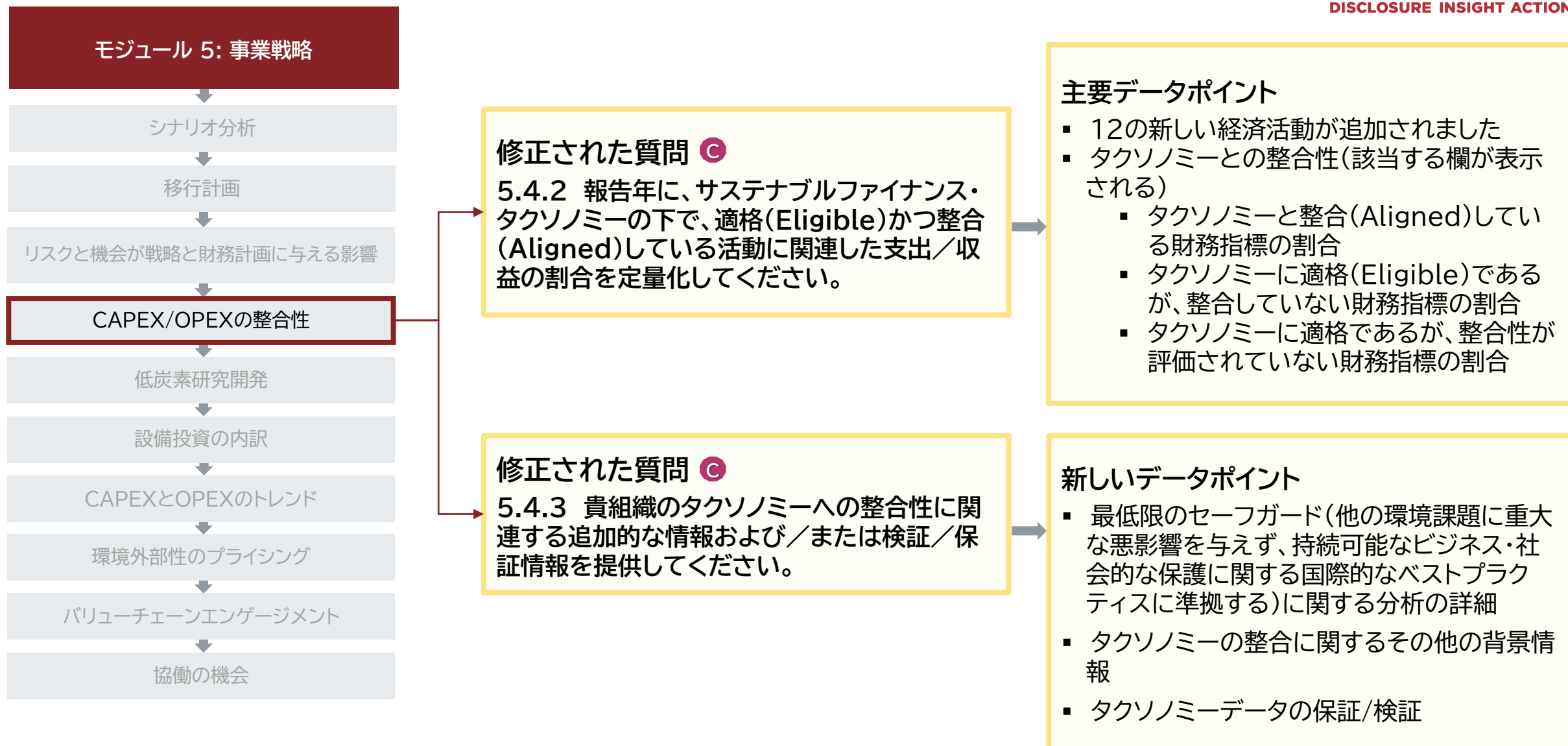
モジュール5 – リスクと機会の影響



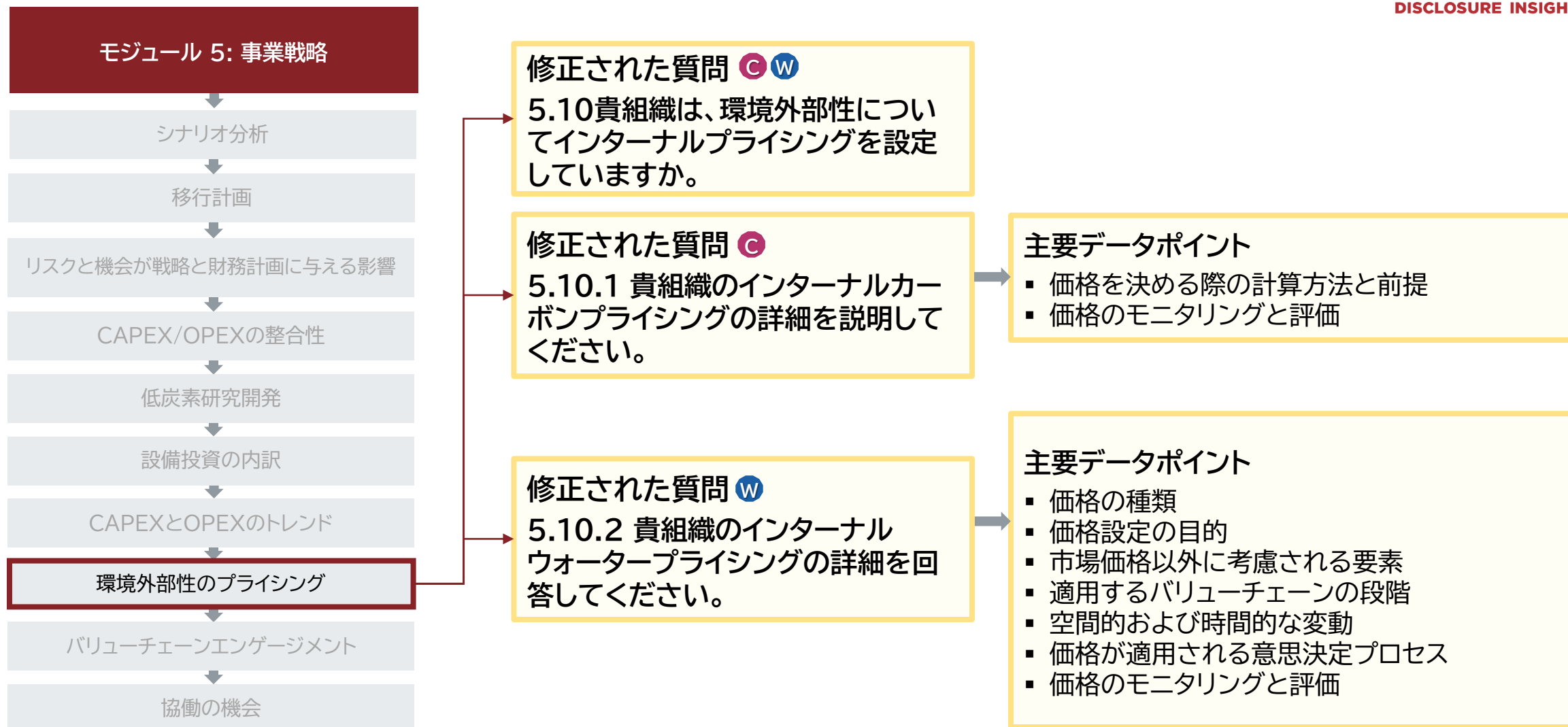
モジュール5 – CAPEX/OPEX の整合性



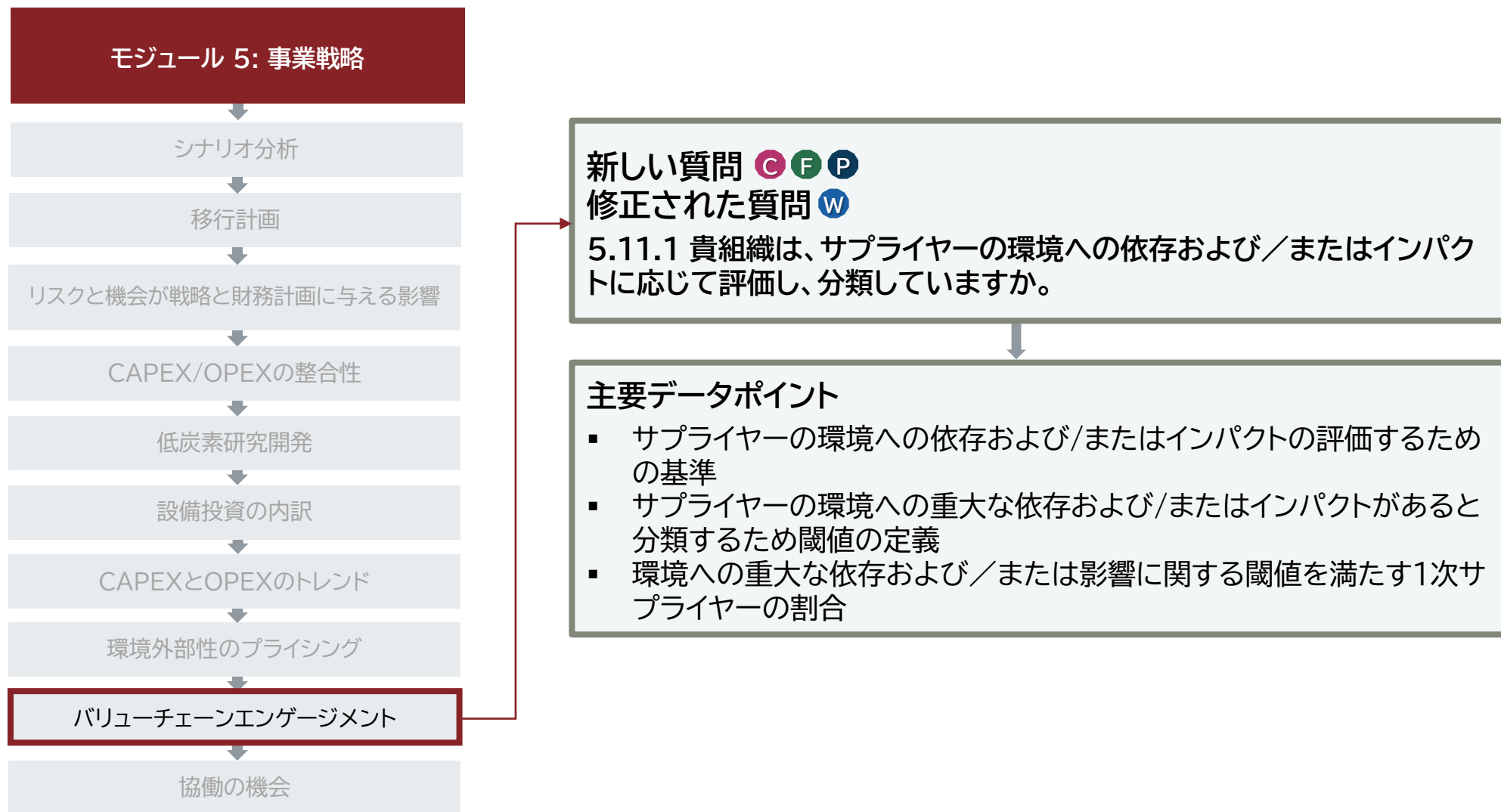
モジュール 5 – CAPEX/OPEX の整合性



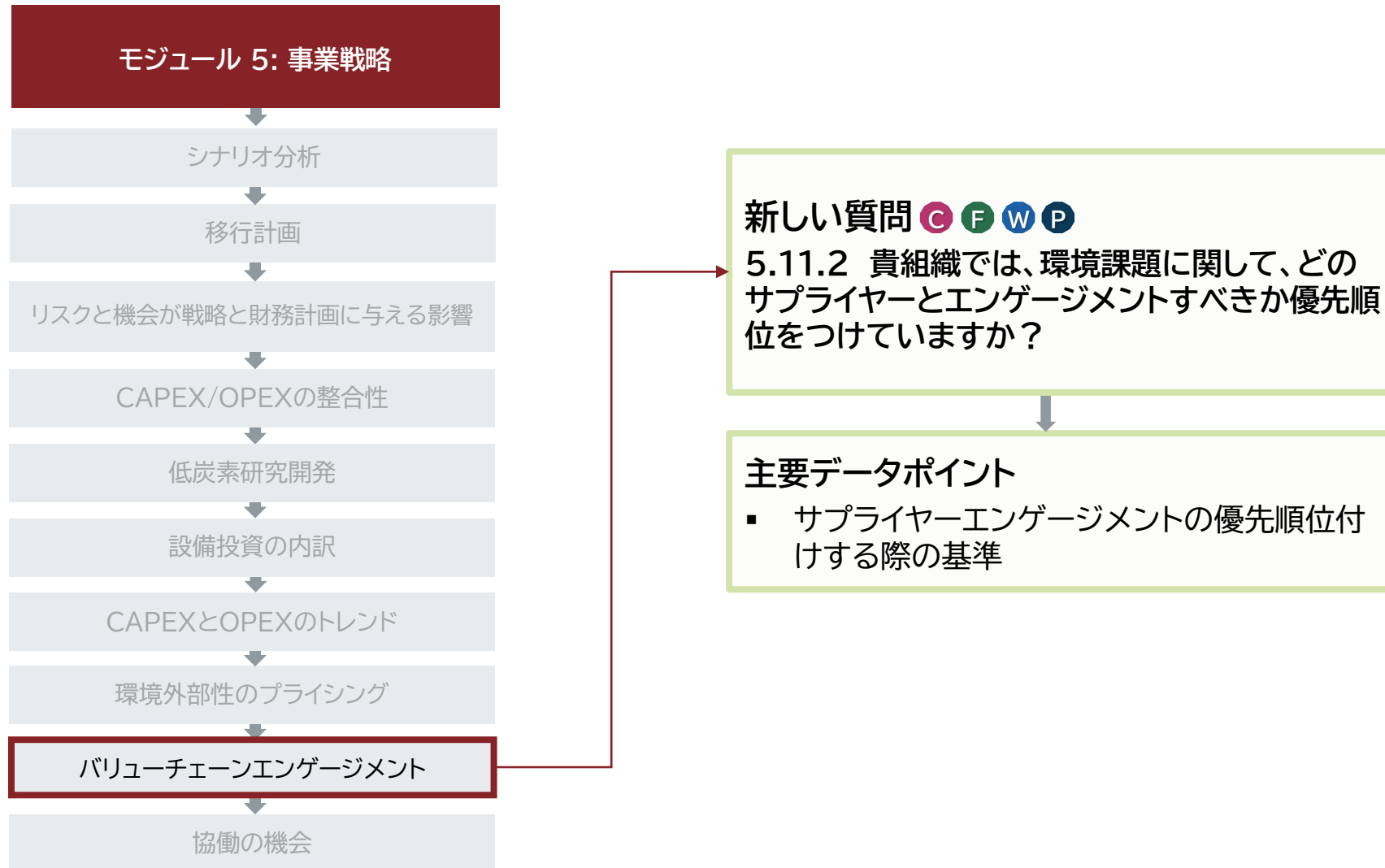
モジュール 5 – 環境外部性のプライシング



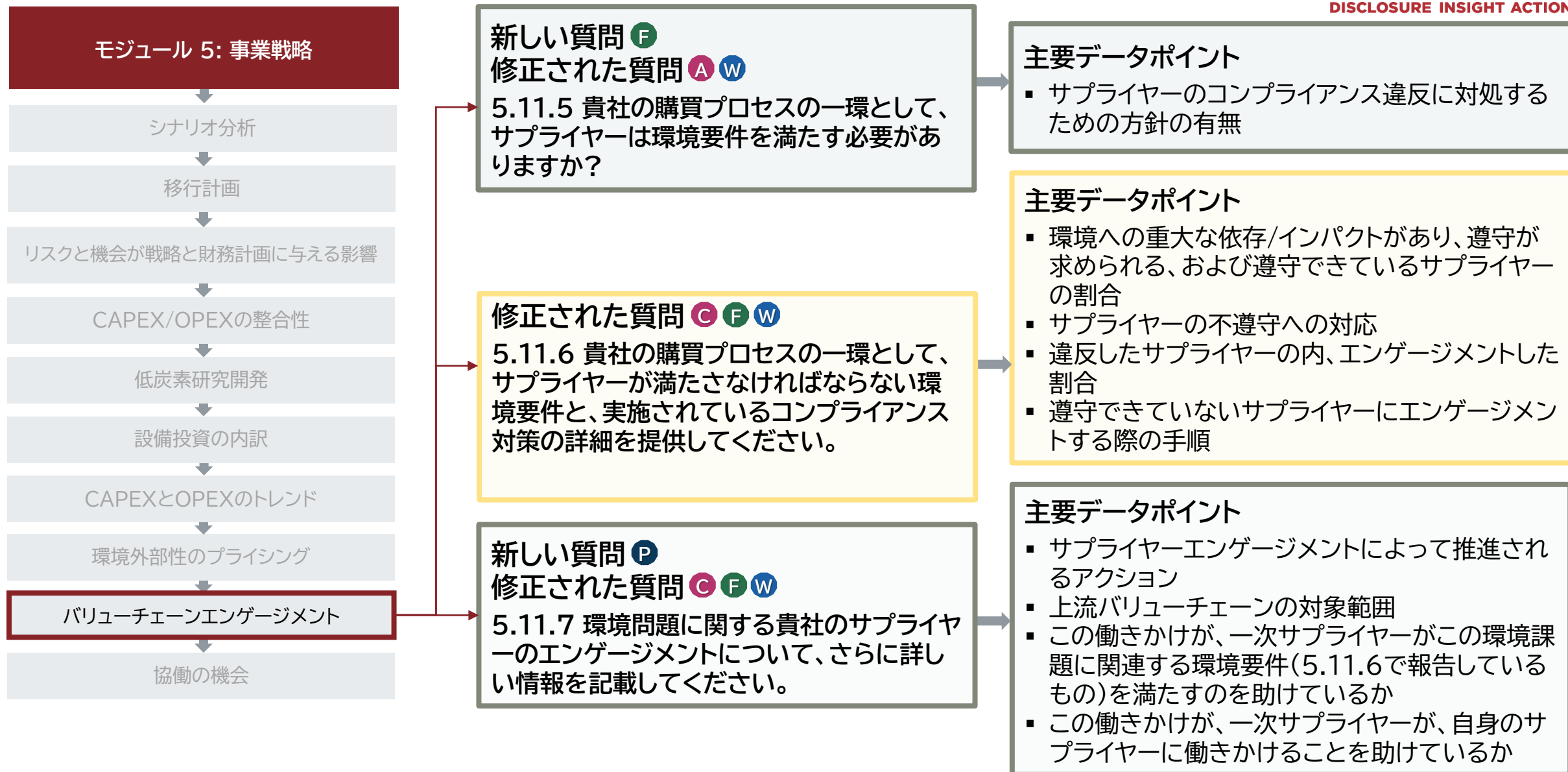
モジュール 5 – バリューチェーンのエンゲージメント



モジュール 5 – バリューチェーンのエンゲージメント



モジュール 5 – バリューチェーンのエンゲージメント



モジュール6: 環境パフォーマンス – 連結アプローチ



モジュール 6

2024モジュール

M1-5

環境パフォーマンス

M6 連結アプローチ

M7 気候変動

M8 フォレスト

M9 ウォーター

M10 プラスチック

M11 生物多様性

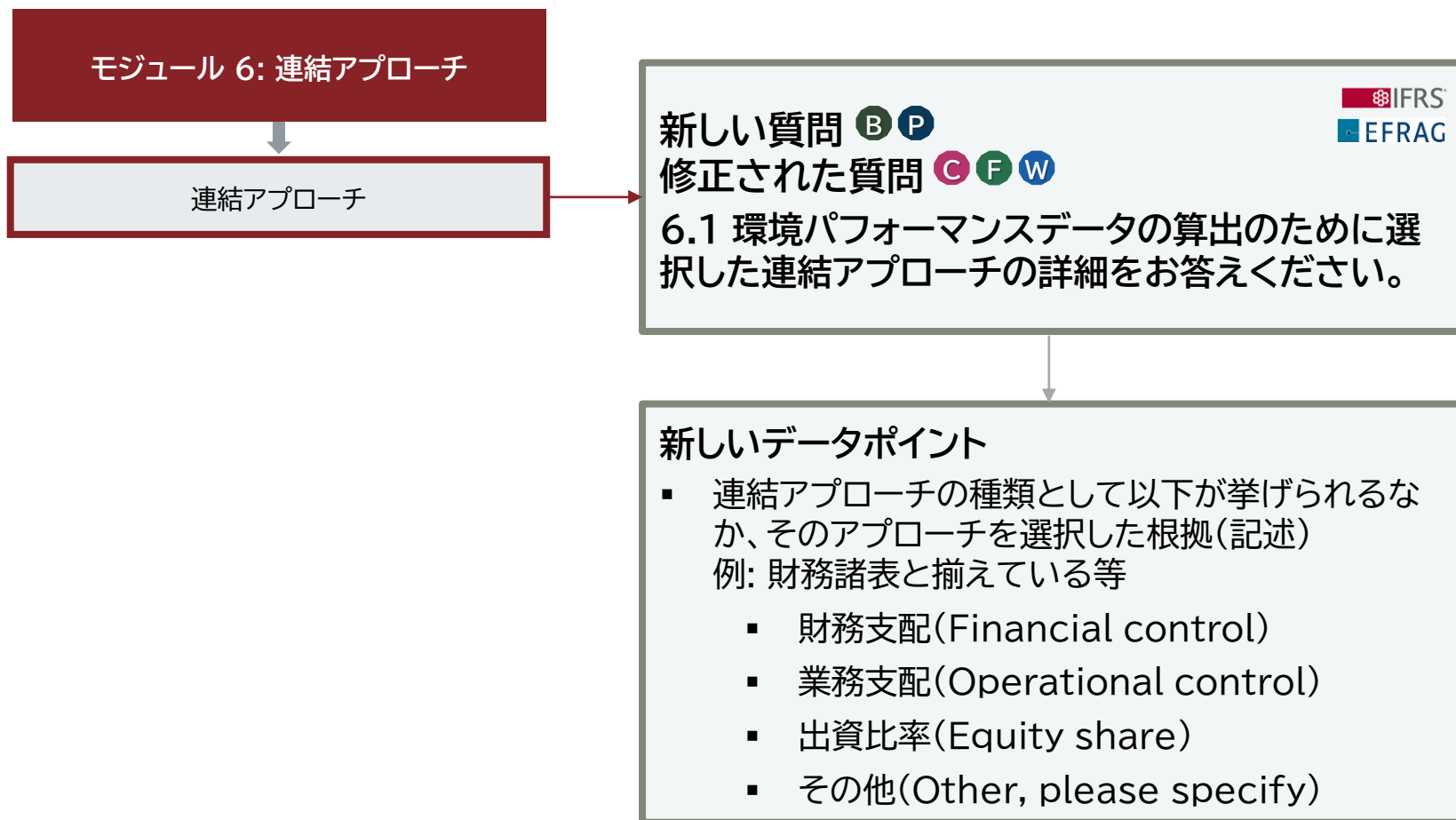
M12 金融サービス

M13 追加情報と最終承認

モジュール 6: 連結アプローチ

連結アプローチ

モジュール 6 – 連結アプローチ

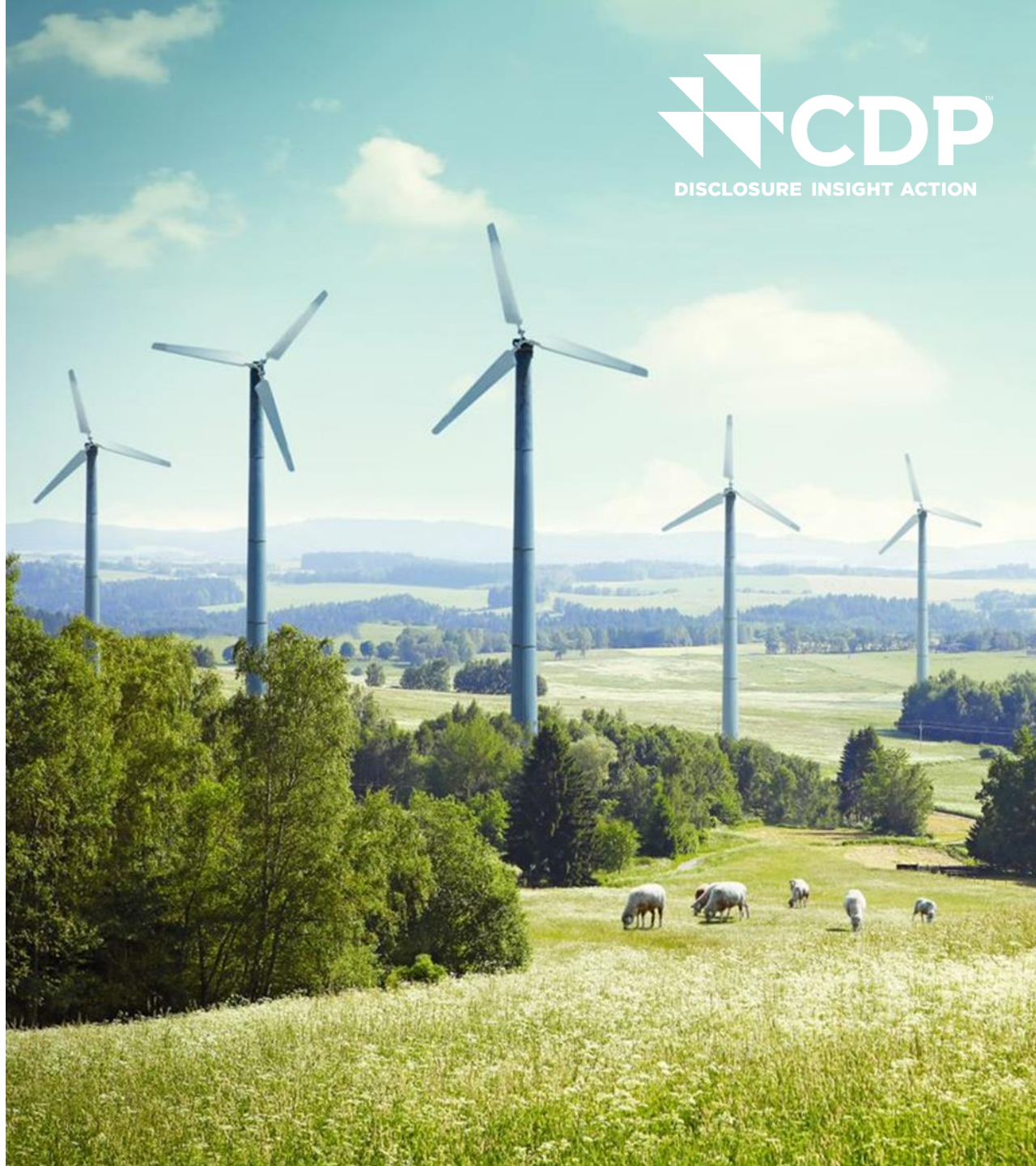


その他重要な関連情報

- 各環境課題に特化したモジュールで、
除外事項について報告する際(7.4,
8.1, 9.1)、6.1の連結アプローチを
基準にして報告ください。

※質問書ガイダンスにおいても、こちら
の点をより明確にした内容に更新してい
ます。

モジュール 7: 環境パフォーマンス – 気候変動



モジュール 7

2024モジュール

M1-5

環境パフォーマンス

M6 連結アプローチ

M7 気候変動

M8 フォレスト

M9 ウォーター

M10 プラスチック

M11 生物多様性

M12 金融サービス

M13 追加情報と最終承認

モジュール 7: 環境パフォーマンス – 気候変動

排出量算定方法と除外事項

スコープ1、2、3の排出量インベントリ *

生物起源の排出量 *

排出量データ – 農業コモディティ *

排出量の内訳 *

エネルギー関連活動 *

送電および配電 **(EU)

セクター固有の効率指標 **(CG,TO,TS)

生産データ **(CO,OG,CH,ST,MM)

原単位指標 *

その他の気候関連指標 *



目標 *

排出削減イニシアチブ

利用可能な最善の手法 **(CE,ST)

CCS/U **(OG)

土地管理活動 **(AC,FB,PF)

ライフサイクル排出量評価 **(CG,CN,RE)

製品レベルの排出量 *

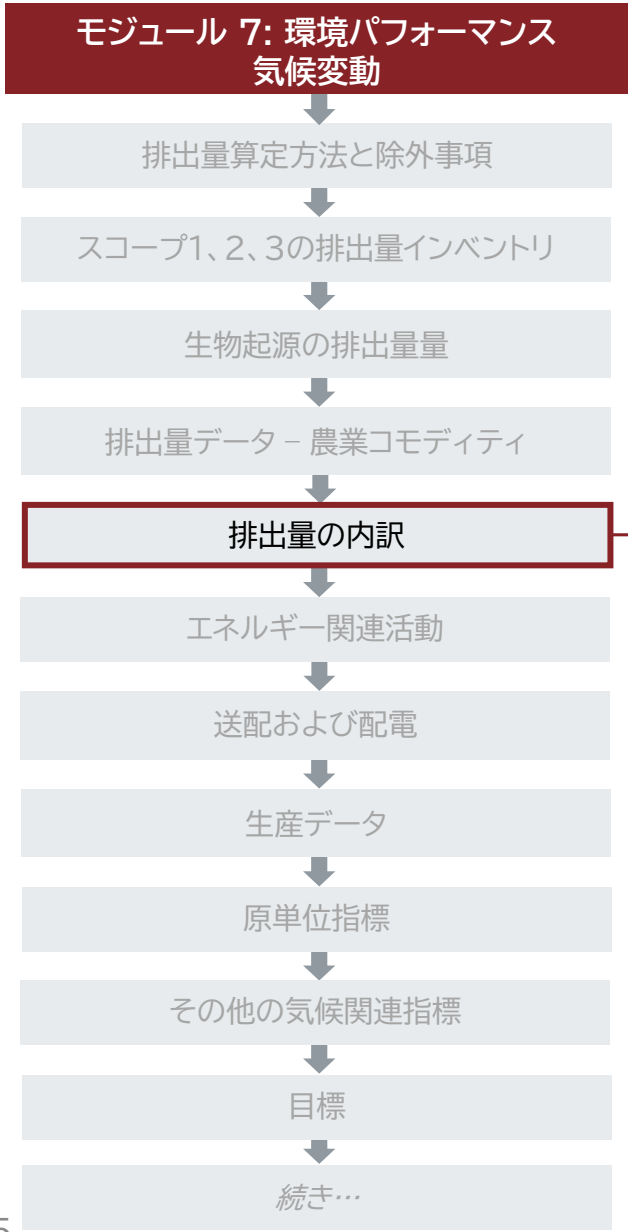
低炭素製品・サービス *

プロジェクトベースの炭素クレジット

* セクター固有の質問が含まれます

** セクター別セクション

モジュール 7 – 排出量の内訳



修正された質問
7.16 スコープ1および2の全世界総排出量を国/地域別にお答えください。

修正された質問
7.30.16 電力、熱、蒸気、冷熱の消費量を国/地域別にお答えください。

新しい質問
7.22 スコープ 1および2の総排出量を、連結決算グループとその他事業体とで分けてお答えください。

IFRS
EFRAG

重要な変更点

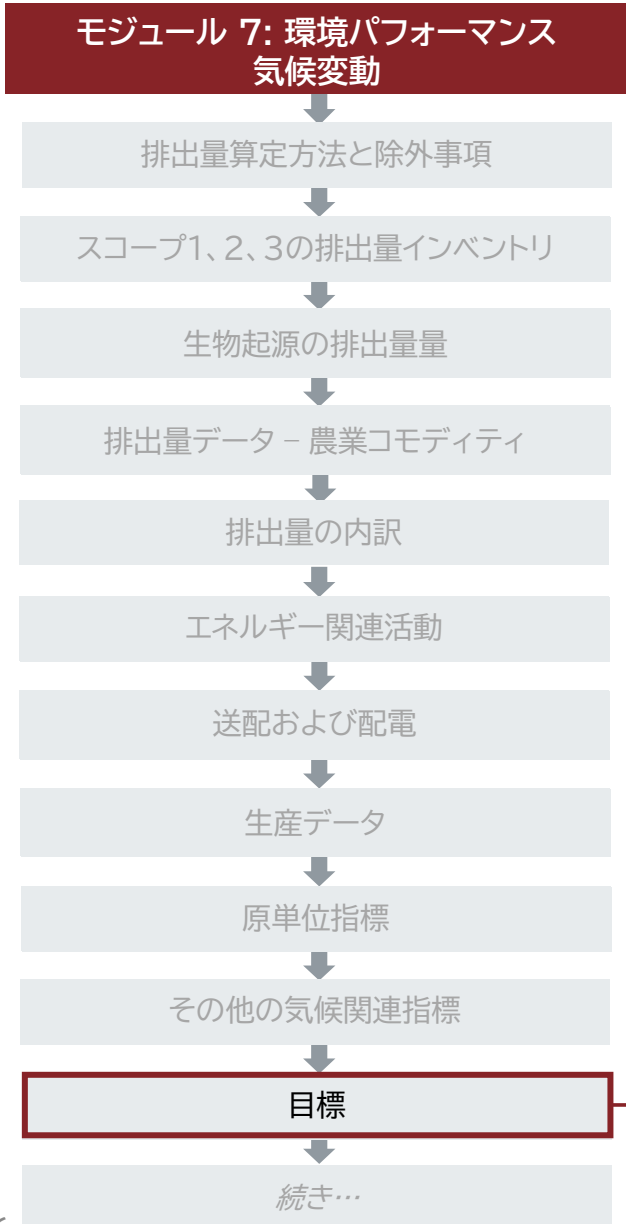
- 1.7で回答した操業国/地域 (country/area)が、自動的に一つ一つ回答行として表示され、それぞれの国/地域別に回答することが求められる

新しいデータポイント

- 連結決算グループを基準にした、スコープ1および2排出量の内訳

※「連結決算グループ」は財務諸表に含まれる範囲を指し、「その他」には例えば合併会社、非連結小会社等が含まれる

モジュール 7 – 目標



修正された質問
7.53.1 排出の総量目標



修正された質問
7.53.2 排出原単位目標



修正された質問
7.54.1 低炭素エネルギー消費目標



修正された質問
7.54.2 その他の気候関連目標



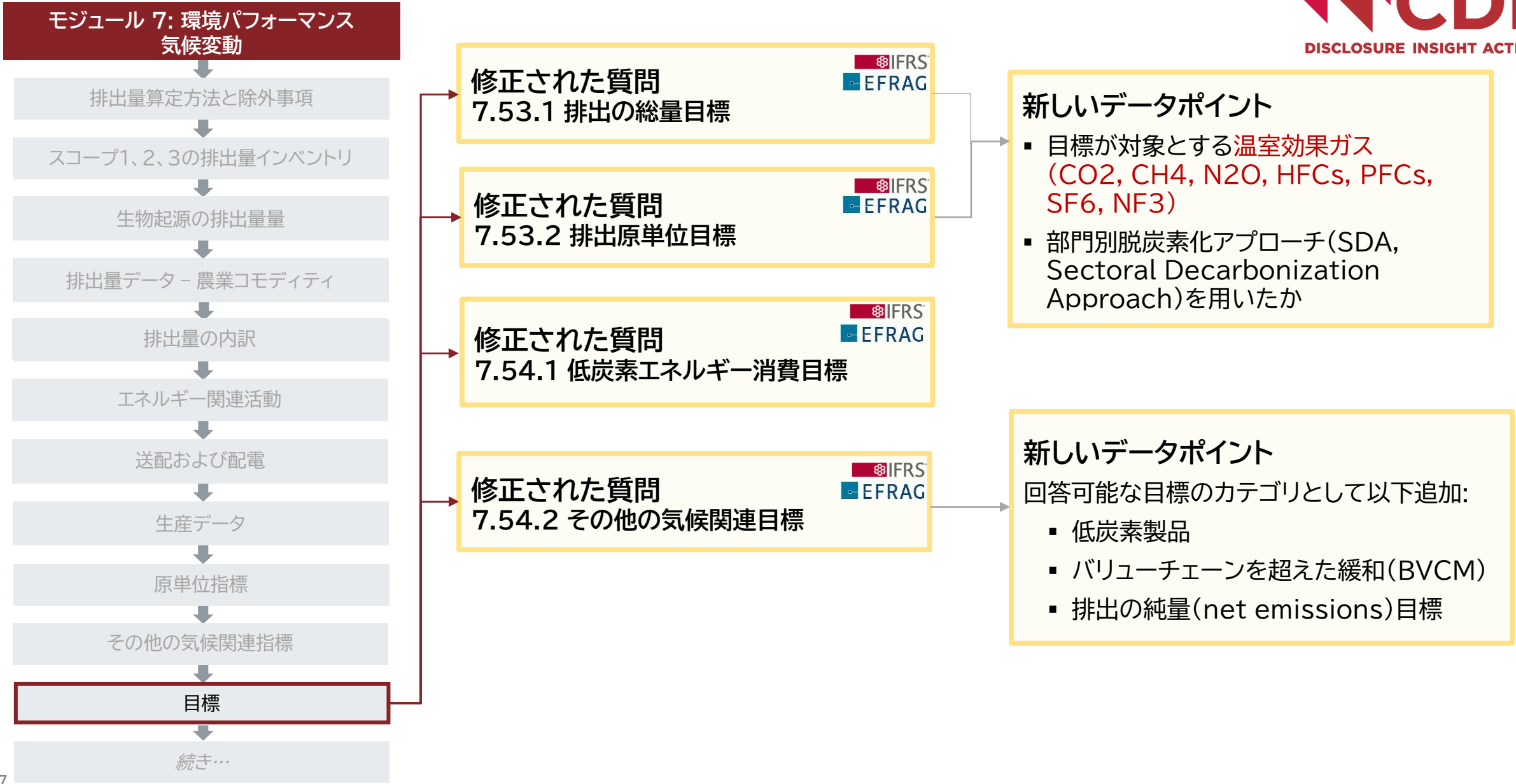
新しいデータポイント

- SBTi 認定レターの添付
- 目標に変更があった場合、その理由
- 目標設定の目的(objective)

その他重要な変更点

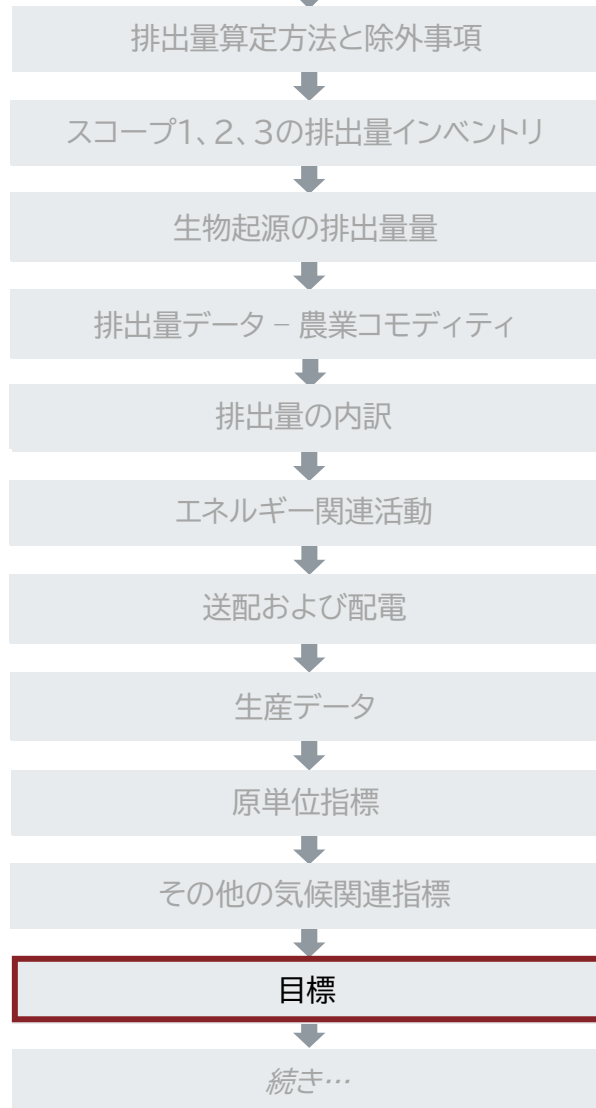
- 目標年や基準年について、目標年/基準年の最終日(End date)を記入
例: 2051年3月末までの2050年度目標では、目標年の最終日として「2051年3月31日」と記入
- 目標設定年も日付(date)を記入
※SBTi認定目標の場合、SBTiダッシュボードに目標が公開された日
- 基準年・報告年のスコープ3総量・全スコープ総排出量の値は自動計算に
- 維持(maintenance)目標の回答を想定した選択肢・ガイダンス更新
例: 目標ステータス欄に
“Achieved and maintained”
選択肢の追加

モジュール 7 – 目標



モジュール 7 – 目標

モジュール 7: 環境パフォーマンス 気候変動



修正された質問

7.54.3 ネットゼロ目標の詳細

新しいデータポイント



- 目標が設定された日付(date)
- SBTi 認定レターの添付
- 対象とするスコープ(スコープ1, 2, 3)
- 対象とする温室効果ガス(CO₂, CH₄, N₂O, HFCs, PFCs, SF₆, NF₃)
- 報告年における目標のステータス
- 目標に変更があった場合、その理由
- 目標の見直しプロセス(記述)
- バリューチェーンを超えた緩和(BVCM)

その他重要な変更点

- 目標年について、目標年の最終日(End date)を記入
例: 2051年3月末までの2050年度目標では、目標年の最終日として「2051年3月31日」と記入

☀ BVCM

7.54.3内の関連データポイント

- バリューチェーンを超えて排出量を削減する予定があるか
- 中和やBVCMのために炭素クレジットを購入して償却するか
- (ネットゼロ目標に向けて)BVCMのためにとっているアクションの詳細(記述)

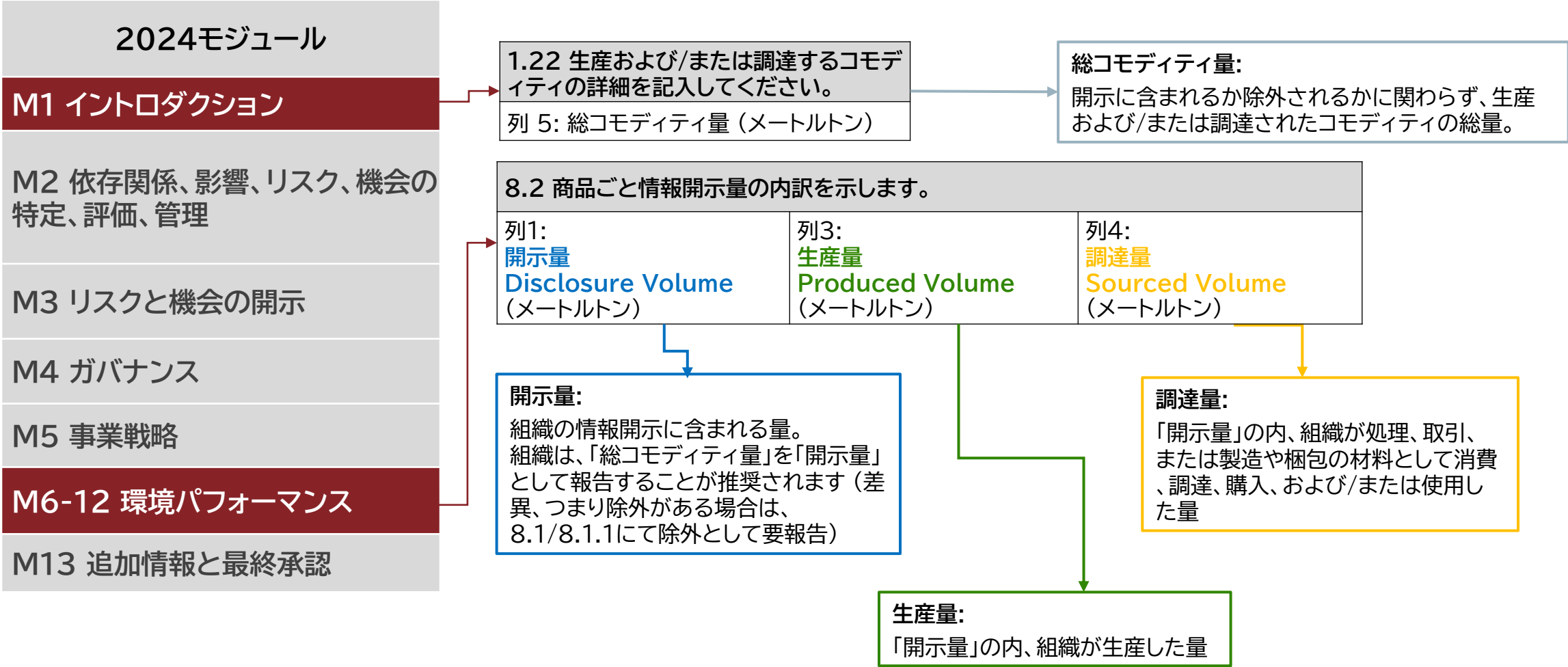
BVCMに関する詳細ガイダンス

- SBTi BVCM([リンク](#))

フォレストに特化した変更点

モジュール 1, 8 より

フォレスト – コモディティ量の計算



フォレスト – コモディティ量の計算



8.2 コモディティごと情報開示量の内訳を示します。		
列1: 開示量 (メートルトン)	列3: 生産量 (メートルトン)	列4: 調達量 (メートルトン)

- 8.6.1 組織がパーム油由来のバイオ燃料をどのように生産または調達しているかの詳細を記入してください。
- 8.9 開示したコモディティの森林減少のない(DF)または森林減少・転換のない(DCF)ステータスに関する組織の評価の詳細を記入してください。
- 8.9.1 指定された期限以降の情報開示量の森林減少のない(DF)または森林減少および転換のない(DCF)ステータスを決定するために使用された第三者認証スキームの詳細を説明してください。
- 8.9.2 完全な DF/DCF 保証を提供しないサードパーティ認証スキームの詳細を説明してください。
- 8.9.3 指定された期限以降の森林減少のない(DF)または森林減少および転換のない(DCF)の状態を判断するために使用された生産単位モニタリングの詳細を説明してください。
- 8.9.4 指定された期限以降の森林減少のない(DF)または森林減少および転換のない(DCF)の状態を判断するために使用された調達エリアモニタリングの詳細を説明してください。
- 8.10.1 森林減少および転換の影響の監視または推定に関する詳細を記載してください。
- 8.11.1 森林減少および転換のない(DCF)量の生産/調達を評価し、増加させるために報告年に講じられた措置の詳細を記載します。
- 8.15.3 開示したコモディティごとに、関与している各ランドスケープ/管轄区域からの情報開示量の詳細を記入してください。

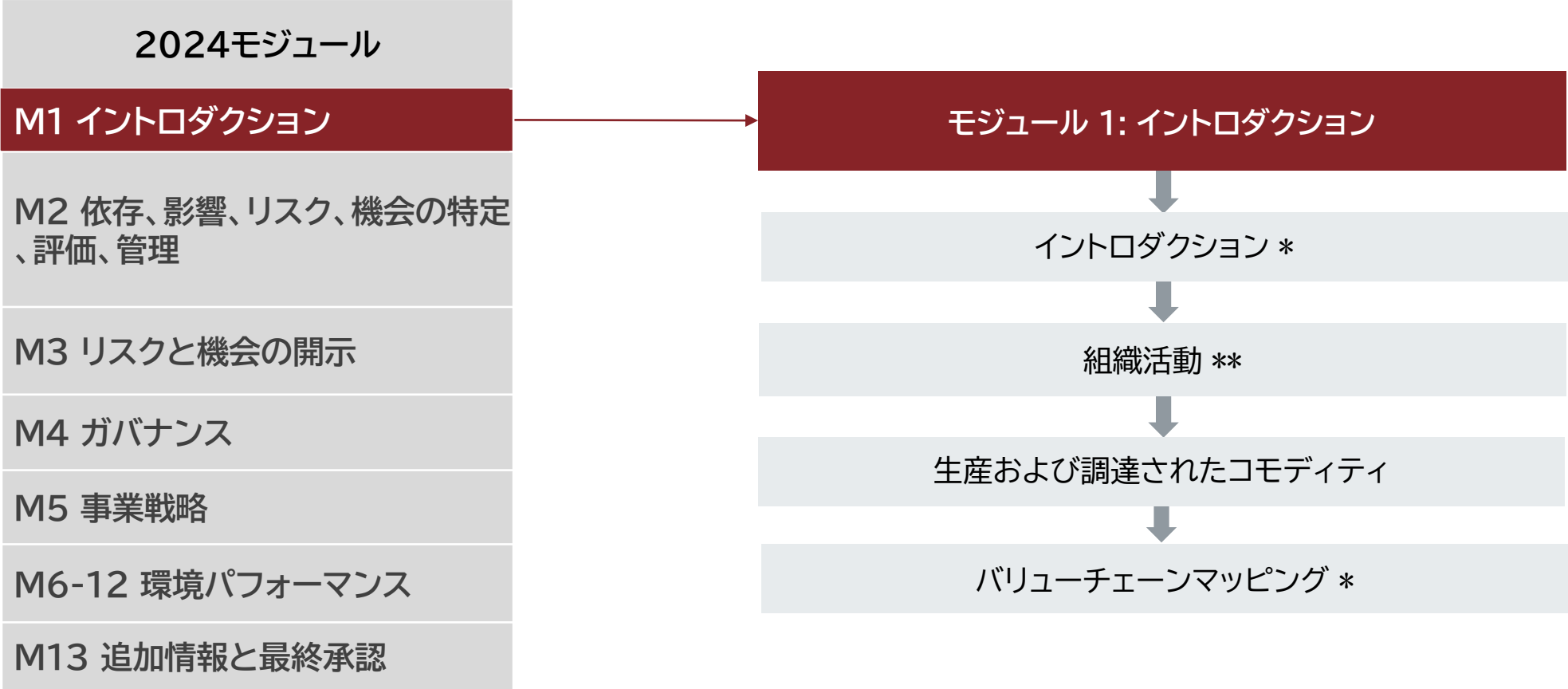
- 8.3 開示したコモディティの生産に使用される、所有、管理、および/または制御する土地の詳細を記入してください。
- 8.4 報告年において、所有、管理、および/または支配する土地のうち、開示するコモディティの生産に使用されなかったものがあれば、その旨を記載してください。
- 8.4.1 報告年に開示したコモディティの生産に使用されなかった、所有、管理、および/または制御する土地の詳細を記入してください。

- 8.2.1 組織が調達した動物性製品に含まれる大豆に関する詳細を記入してください。
- 8.5 調達したボリュームの原産地について詳しく説明してください。
- 8.8.1 組織が調達量を追跡できるポイントの詳細を説明してください。

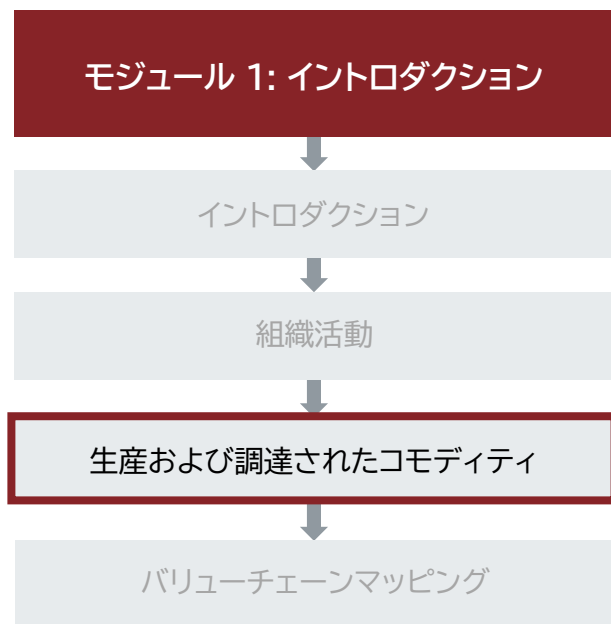
モジュール 1: イントロダクション より (フォレストに特化して)



モジュール 1



モジュール 1 – 生産および調達されたコモディティ



修正された質問

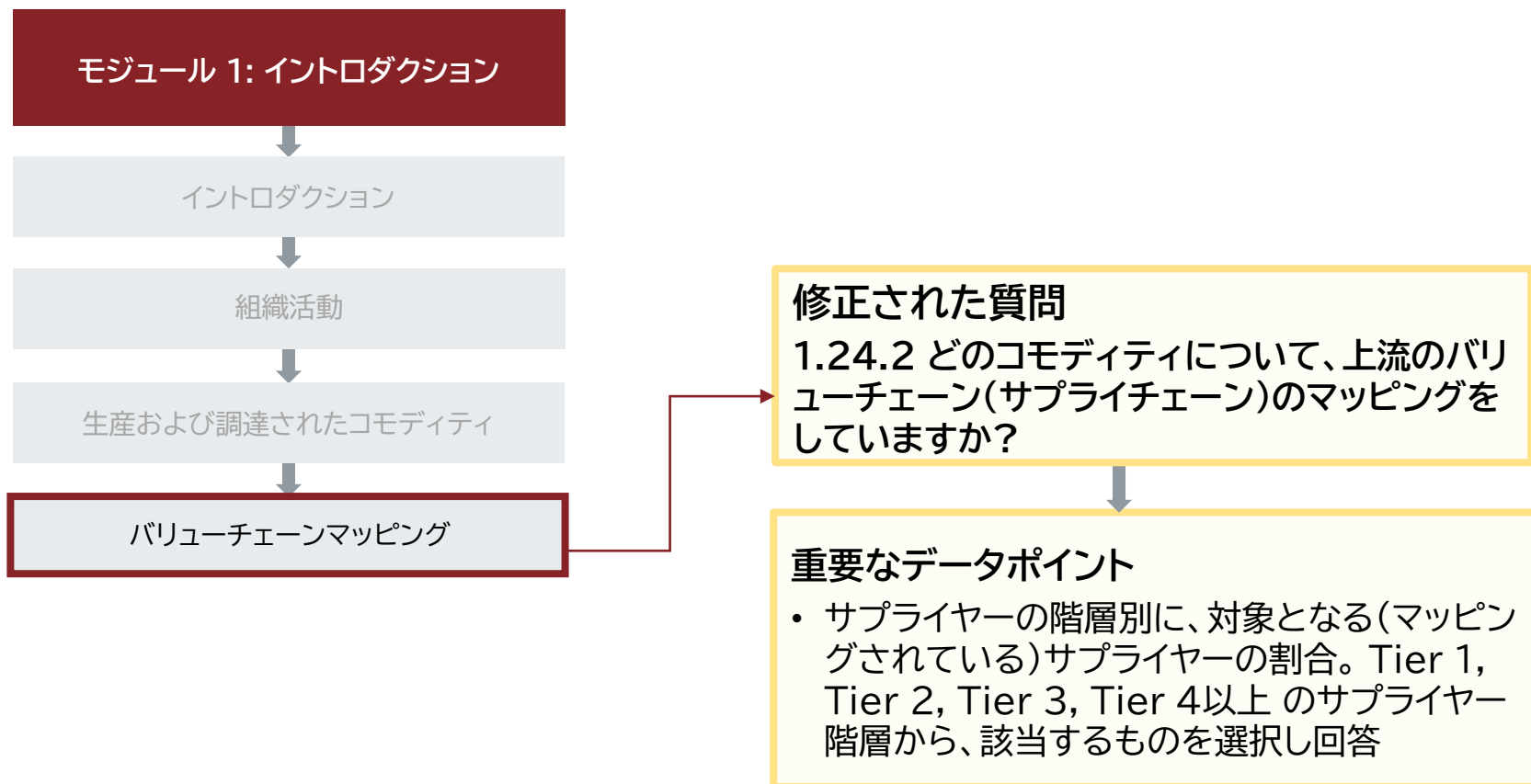
1.22 生産および/または調達したコモディティの詳細を記入してください。

主要データポイント

- 生産および/または調達の有無（※こちらの回答が、8.2で表示される回答欄に影響）
- コモディティバリューチェーン段階（生産、加工、貿易、製造、販売）
- バリューチェーンにおける直接的な大豆、及び組み込まれた（Embedded）大豆（※ こちらは、大豆の調達がある企業のみに表示され、この回答に応じて、8.2.1の表示が決まる）
- 総コモディティ量（メートルトン）
- トンに換算するために使用した方法、変換係数元の単位での量
- コモディティが調達額で占める割合
- コモディティに依存する売上の割合
- 使用・調達しているコモディティについて開示しない理由の説明（※「質問書のセットアップ」にて、生産または調達があるが、報告しないと回答したコモディティに対して表示される）

※ 開示の対象となるコモディティ:木材、パーム油、畜牛品、大豆、ゴム、カカオ、コーヒー

モジュール 1 – バリューチェーンマッピング



※ こちらの質問は、1.22の回答に基づき、コモディティの「生産」のみで、「調達」がない企業は対象外

モジュール 8: 環境パフォーマンス – フォレスト



モジュール 8



2024モジュール
M1-5
環境パフォーマンス
M6 連結アプローチ
M7 気候変動
M8 フォレスト
M9 ウォーター
M10 プラスチック
M11 生物多様性
M12 金融サービス
M13 追加情報と最終承認



モジュール 8 – コモディティ量データ

モジュール8: 環境パフォーマンスフォレスト

除外事項

コモディティ量データ

所有地の利用と所在地
(生産量)

コモディティ調達場所
(調達量)

目標

トレーサビリティ

森林減少および転換のない(DCF)状態の指標
とDCFと判断する方法

森林減少および転換のない(DCF)量に向
けた現状と進捗

...続く

新しい質問

8.2 コモディティ別に、開示量の内
訳を記載してください。

主要データポイント

各コモディティについて:

- 開示量 (メートルトン)
- 生産量 (メートルトン)
- 調達量 (メートルトン)

※ 表示される回答欄は、1.22への
回答に依存する

モジュール 8 – コモディティ量データ

モジュール8: 環境パフォーマンスフォレスト

除外事項

コモディティ量データ

所有地の利用と所在地
(生産量)

コモディティ調達場所
(調達量)

目標

トレーサビリティ

森林減少および転換のない(DCF)状態の指標
とDCFと判断する方法

森林減少および転換のない(DCF)量に向
けた現状と進捗

...続く

新しい質問

8.2.1 組織が調達した動物性製品に組み込まれる大豆の詳細を記入してください。

新しいデータポイント

- 組み込まれた大豆の開示の可否
- 組み込まれた大豆の使用と大豆の階層の説明
- 組み込まれた大豆量の計算方法
- 組み込まれた大豆の開示量(メートルトン)
- 大豆の調達量の内、組み込まれた大豆が占める割合
- 組み込まれた大豆を対象とするトレーサビリティの仕組みの有無とその説明
- 組み込まれた大豆のDF/DCFステータスを評価しているか、その評価方法の説明



組み込まれた大豆 (Embedded Soy)

動物製品の生産時に動物飼料として使用され、間接的に調達される大豆。大豆は、間接的に調達され、最終製品に物理的に存在しない場合に「組み込まれた/ている(Embedded)」とみなされる

※ こちらの質問は、1.22で「組み込まれた大豆」があると回答した場合に表示される

モジュール 8 – 目標

モジュール8: 環境パフォーマンスフォレスト

除外事項

コモディティ量データ

所有地の利用と所在地
(生産量)

コモディティ調達場所
(調達量)

目標

トレーサビリティ

森林減少および転換のない(DCF)状態の指標
とDCFと判断する方法

森林減少および転換のない(DCF)量に向
けた現状と進捗

...続く

修正された質問

8.7 森林減少なし/転換なしの目標、または持続可能なコモディティの生産/調達の目標がありますか？

主要データポイント

- 森林減少ゼロ/転換ゼロの目標の対象範囲

修正された質問

8.7.1 森林減少なし/転換なしの目標の詳細を説明してください。

主要データポイント

- 期限 (Cutoff Date)
- 貴組織における森林減少なし/転換なしの定義
- 森林減少なし/転換なし達成の目標年

修正された質問

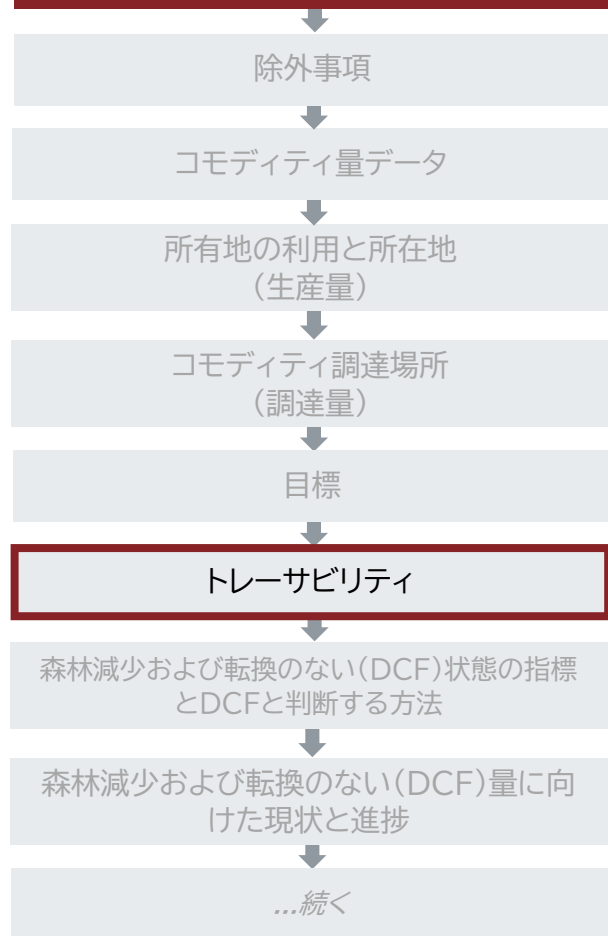
8.7.2 その他のコモディティ関連の目標について詳細を説明してください。(トレーサビリティ、第三者認証取得、サプライヤーエンゲージメント、生態系の再生 等の目標)

主要データポイント

- 目標設定年/基準年/目標年のそれぞれの最終日(End date)を記入
- この目標は、森林減少なし/転換なしの目標に貢献しますか？
- 国際的な環境条約/イニシアチブ/枠組みと目標の整合 (昆明・モントリオール世界生物多様性枠組、SDGs, パリ協定、プラネタリーバウンダリー)

モジュール 8 – トレーサビリティ

モジュール8: 環境パフォーマンスフォレスト



修正された質問

8.8 貴組織にはトレーサビリティシステムがありますか？

主要データポイント

- トレーサビリティシステムで使用方法/ツール

修正された質問

8.8.1 貴組織が調達量を追跡できるポイントについて説明してください

主要データポイント

- 追跡可能な調達の割合(以下のポイント別に):
 - 生産ユニットまで
 - 生産ユニットまではいかず、調達エリアまで(自治体レベルはこれに該当)
 - 調達エリアまたは生産ユニットまではいかないが、原産国まで
 - 原産国までいかない、その他のポイントまで(加工施設/最初の輸入者 等)
 - 起源不明

※ こちらの質問は、8.2の回答に基づき、コモディティの「生産」のみで、「調達」がない企業は対象外

モジュール 8 – DCF のステータス、指標、および方法

8.9 開示コモディティの森林減少のない(DF)または森林減少及び転換のない(DCF)ステータスに関する
貴組織の評価の詳細について説明してください。

8.9での回答に応じ、該当する質問が表示される

方法1

完全なDF/DCF保証を
提供する第三者認証

修正された質問

8.9.1 完全な DF/DCF
保証を提供する認証スキーム
の詳細

完全なDF/DCFは保証は提供しない
第三者認証 + 追加的な管理手法

修正された質問

8.9.2 完全なDF/DCFは保
証は提供しない第三者認証と
追加的な管理手法の詳細

方法2

生産ユニットの
モニタリング

修正された質問

8.9.3 生産ユニットの
モニタリングアプローチ
と検証の詳細

方法3

調達エリアの
モニタリング

修正された質問

8.9.4 調達エリアのモ
ニタリングアプローチ
と検証の詳細

※ Chain of Custody (CoC)の認証:バリューチェーン上の段階の移動にもとまって関連情報が引き継がれていくモデル。CoCの**Identity Preserved** 及び **Segregated** モデルの認証は、8.9.1(完全なDF/DCFの保証を提供)に該当するが、**Mass Balance (Mixed)** モデルの認証は、8.9.2(完全なDF/DCFの保証を提供しない)に該当すると考えられる

※ 森林減少及び転換のリスクがない、または無視できる程度であるエリアに限り、生産ユニットではなく、調達エリアのレベルでのDF/DCFの判断が想定される。ただし、調達エリアにおけるリスク度合の継続的なモニタリングがされることが前提

モジュール 8 – DCF のステータス、指標、および方法

モジュール8: 環境パフォーマンスフォレスト

除外事項

コモディティ量データ

所有地の利用と所在地
(生産量)

コモディティ調達場所
(調達量)

目標

トレーサビリティ

森林減少および転換のない(DCF)状態の指標
とDCFと判断する方法

森林減少および転換のない(DCF)量に向
けた現状と進捗

...続く

修正された質問

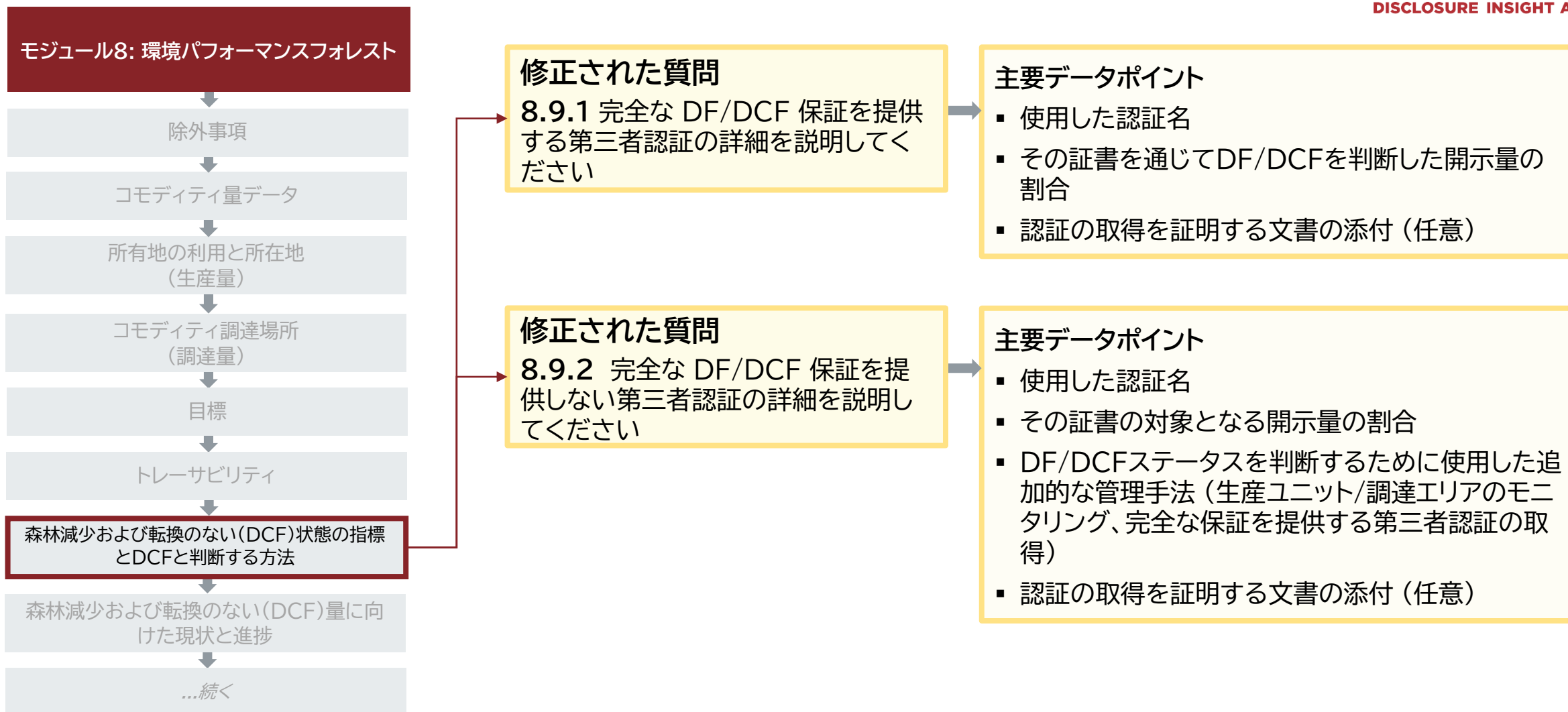
8.9 開示コモディティの森林減少
のない(DF)または森林減少及び転
換のない(DCF)ステータスに関す
る貴組織の評価の詳細について、
説明してください

主要データポイント

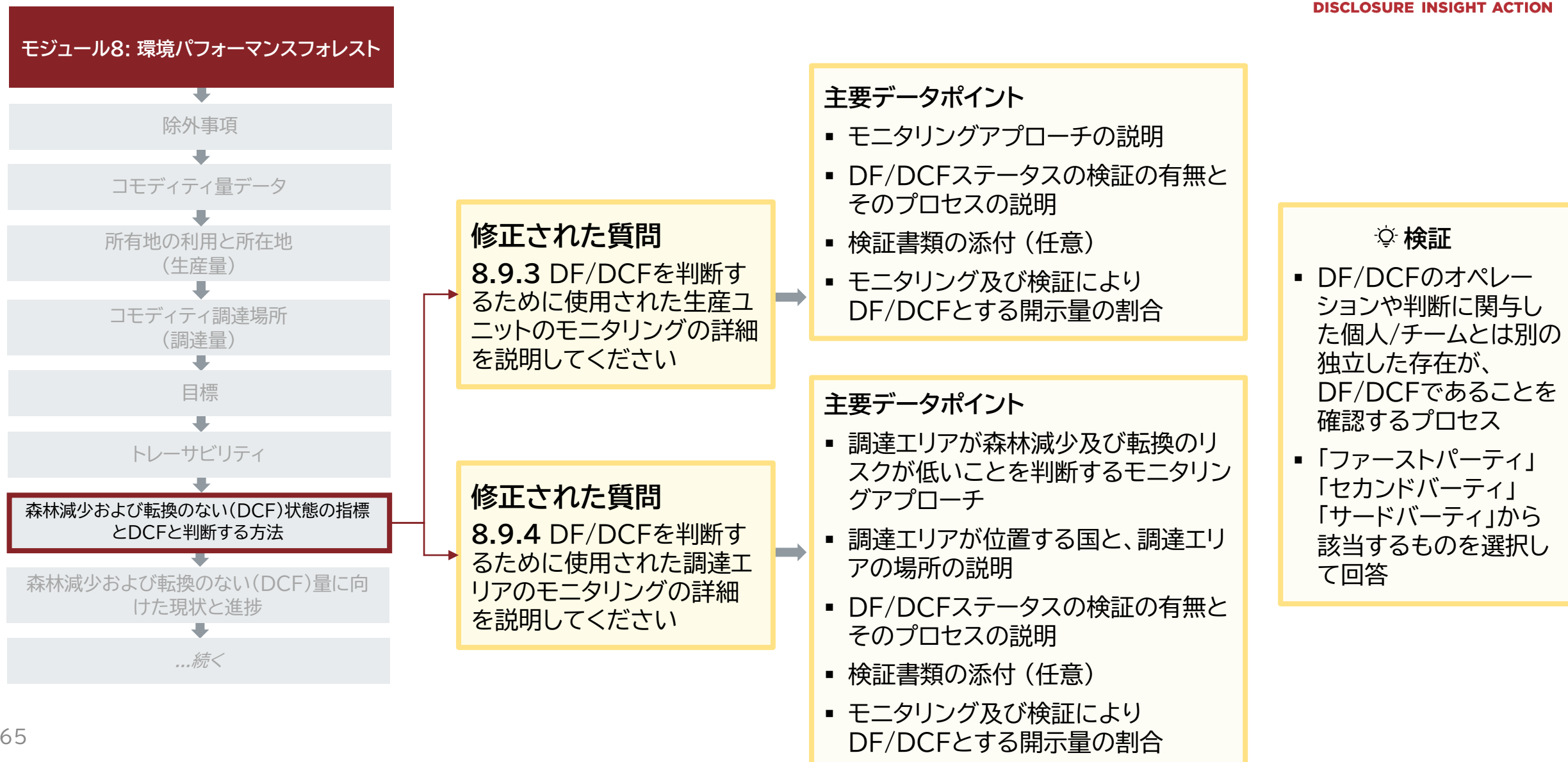
- DF/DCFステータスの評価
- 報告年にDF/DCFとして判断された開
示量の割合
- 以下の手法別に、DF/DCFと判断された、
開示量の割合
 - 完全なDF/DCF保証を提供する第
三者認証制度
 - 生産ユニットの監視
 - 調達エリアの監視

※ こちらの回答に基づき、該当する後続の
質問が決まる

モジュール 8 – DCF のステータス、指標、および方法

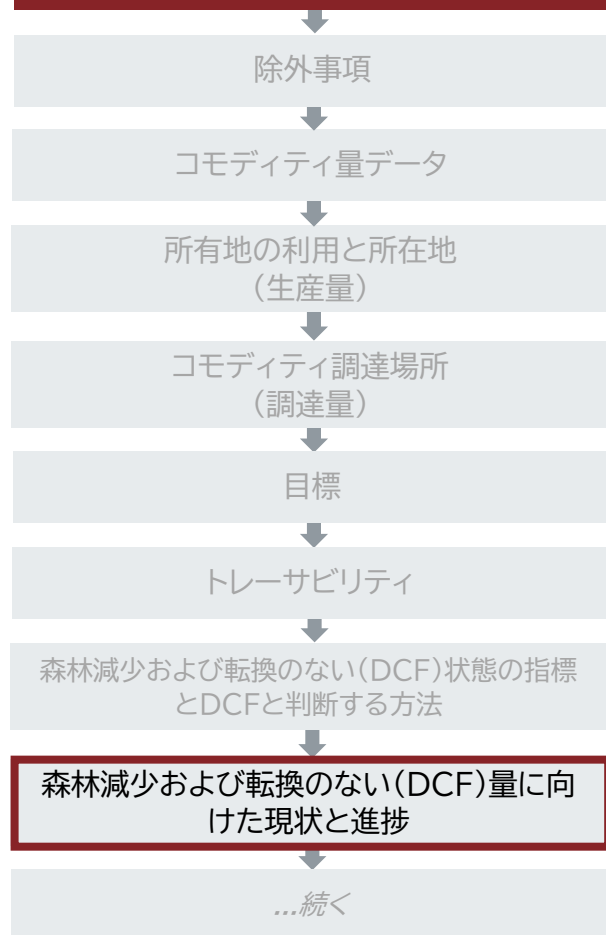


モジュール 8 – DCF のステータス、指標、および方法



モジュール 8 – DCF への進歩

モジュール8: 環境パフォーマンスフォレスト



新しい質問

8.11 報告年中に DCFコモディティの生産または調達を増やすために、取り組みを行いましたか？

新しい質問

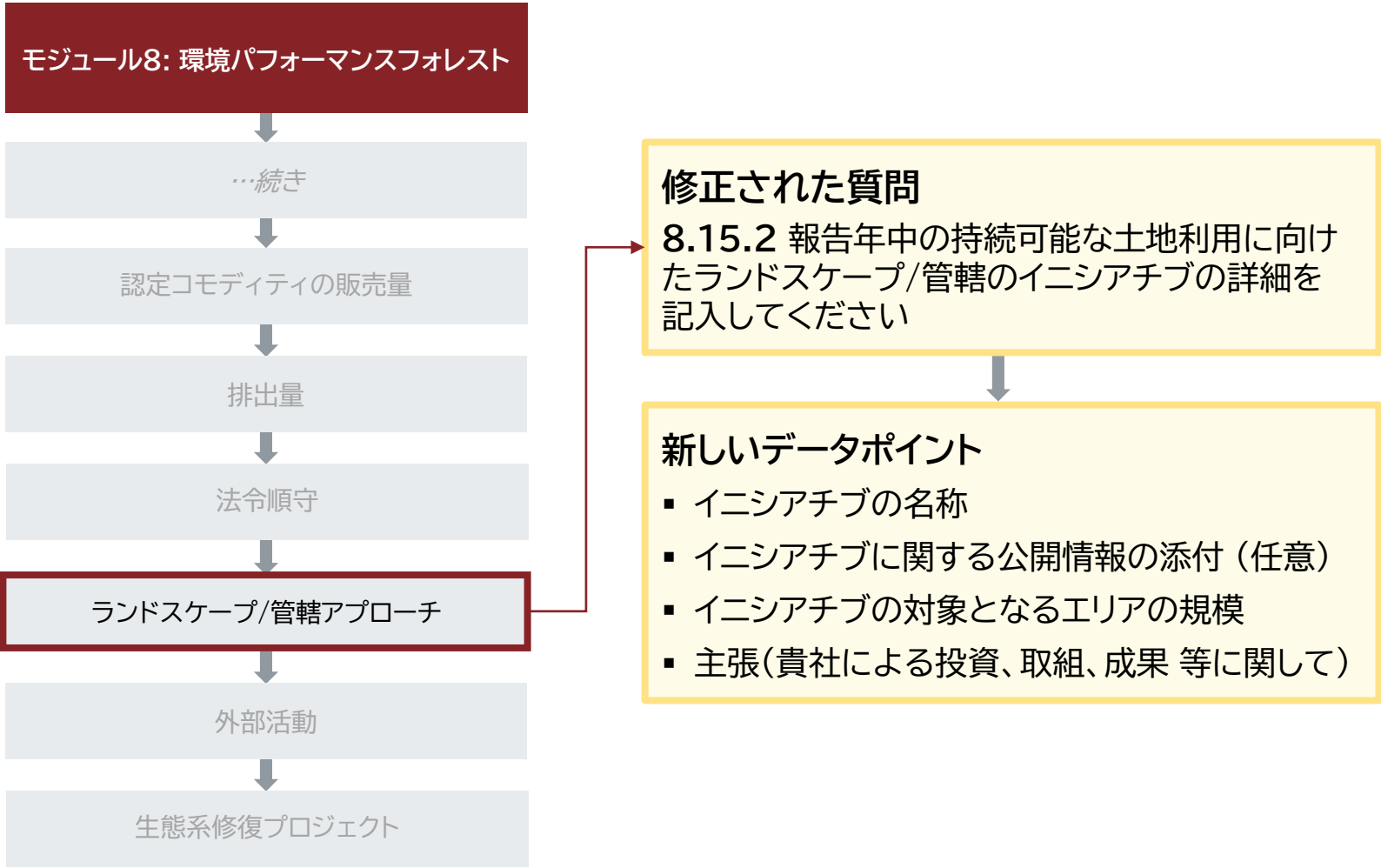
8.11.1 報告年中に DCFの生産または調達を増やすために行った取組の詳細を説明してください。

主要データポイント

- 取組の種類と、その詳細
- 取組の対象となった開示量の割合
- この取り組みに関する障壁と課題
- 課題を解決するための主な対策

※ 8.9にて、DCFとなっている開示コモディティの割合が100%でない場合に、この質問が表示される

モジュール 8 – ランドスケープ/管轄アプローチとイニシアチブ



ウォーターに特化した変更点

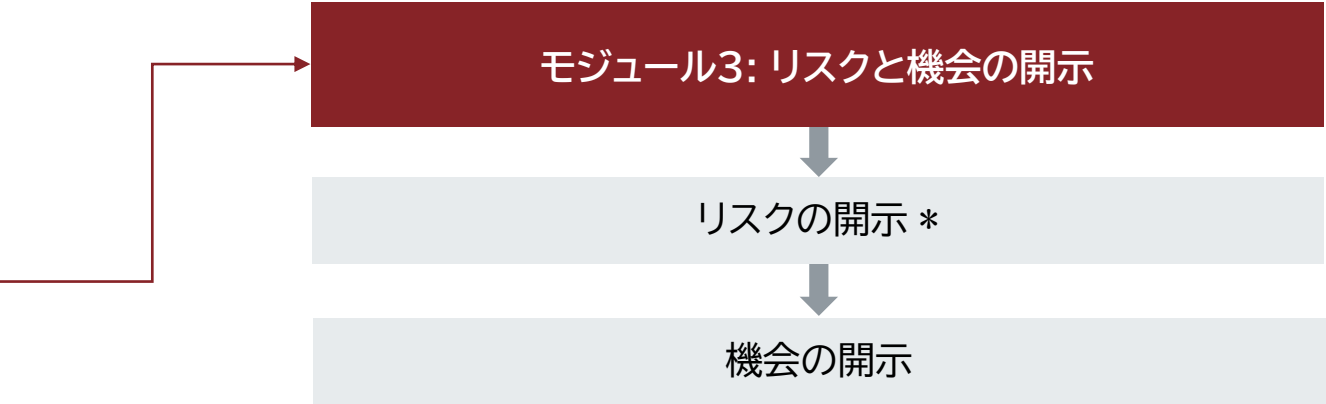
モジュール 3, 9 より

モジュール 3: リスクと機会の開示 より (ウォーターに特化して)

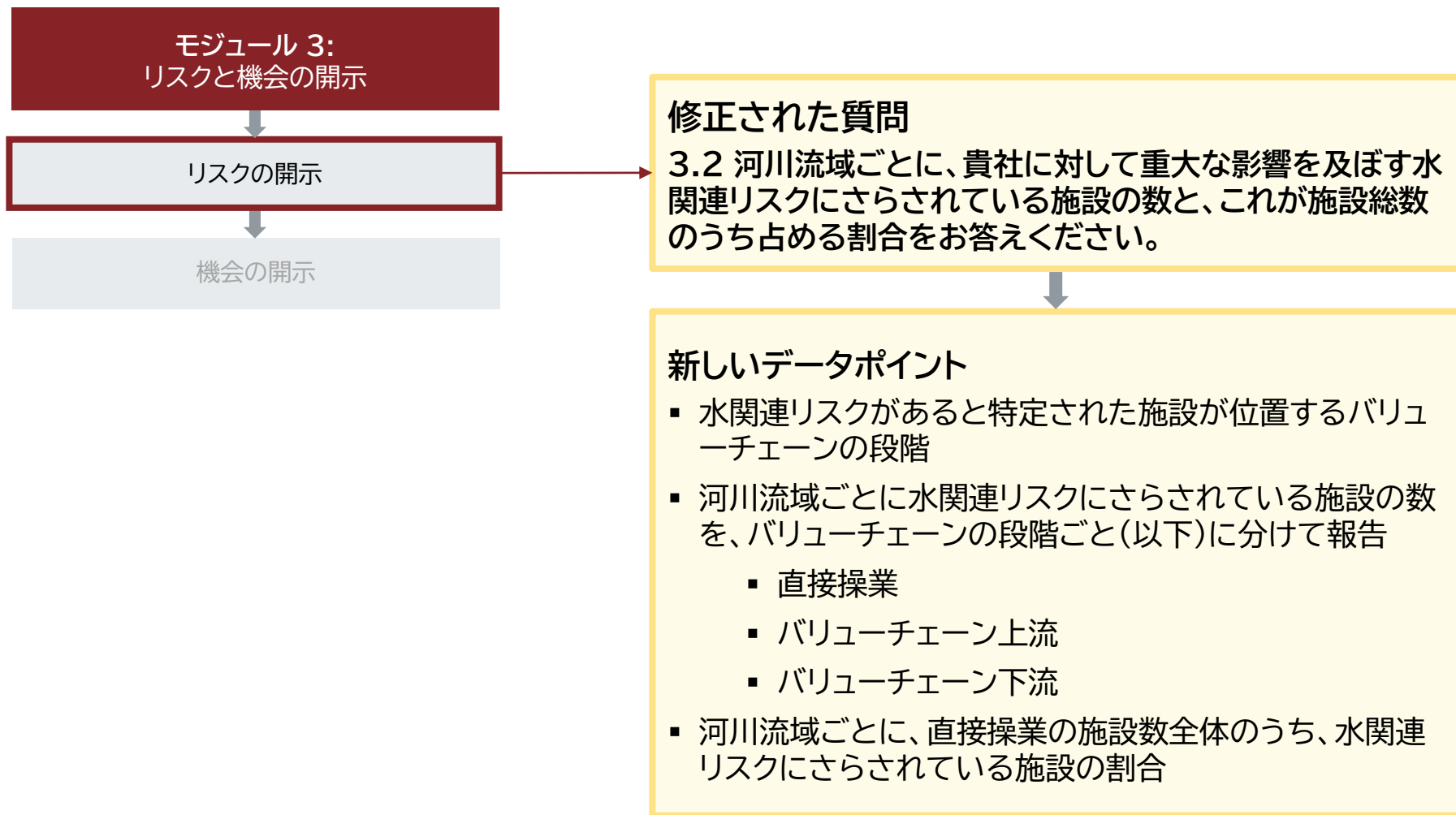
モジュール 3



2024モジュール
M1 イントロダクション
M2 依存、インパクト、リスク、機会の特定、評価、管理
M3 リスクと機会の開示
M4 ガバナンス
M5 事業戦略
M6-12 環境パフォーマンス
M13 追加情報と最終承認



モジュール 3 – リスクの開示



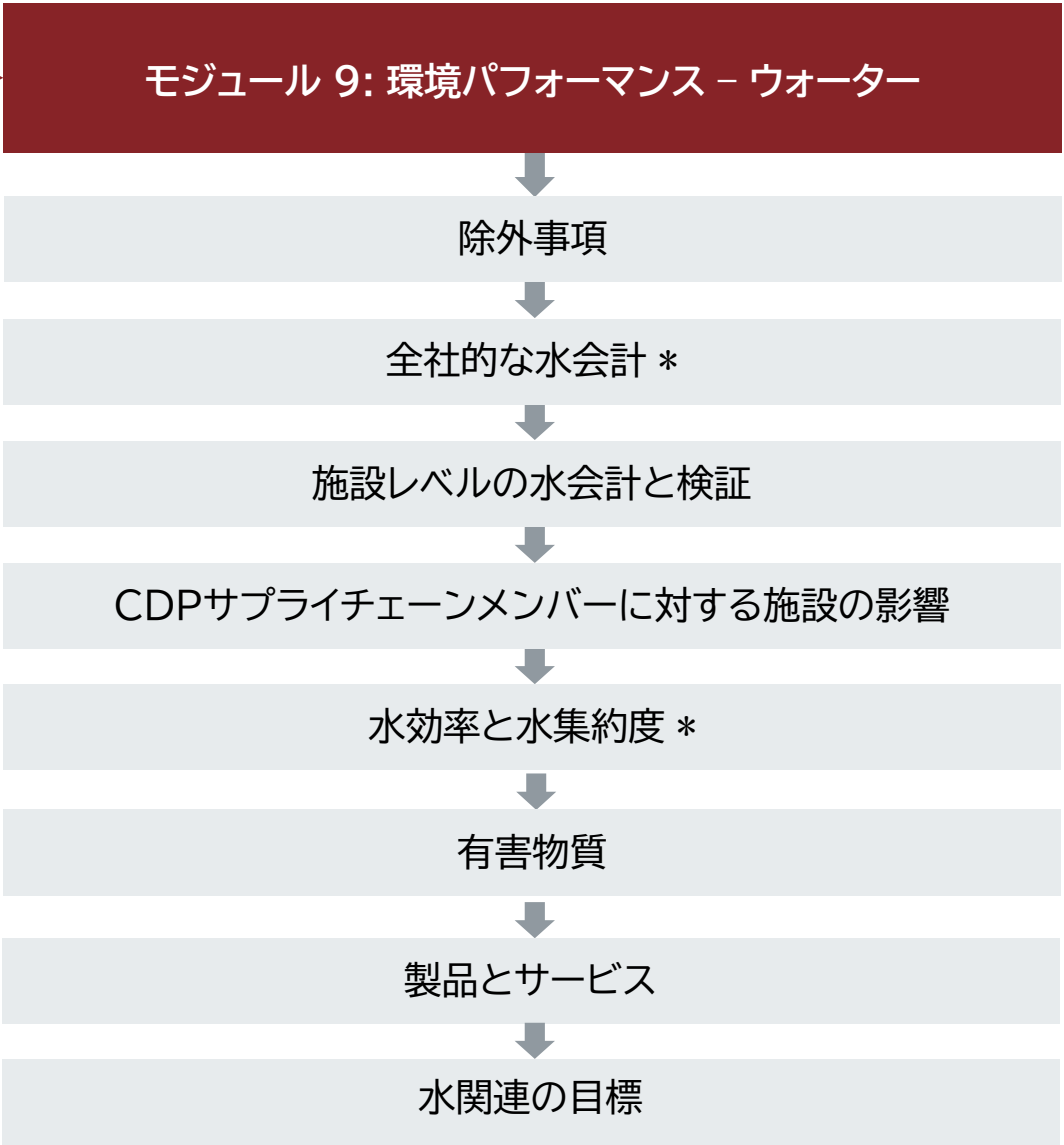
モジュール 9: 環境パフォーマンス – ウォーター



モジュール 9

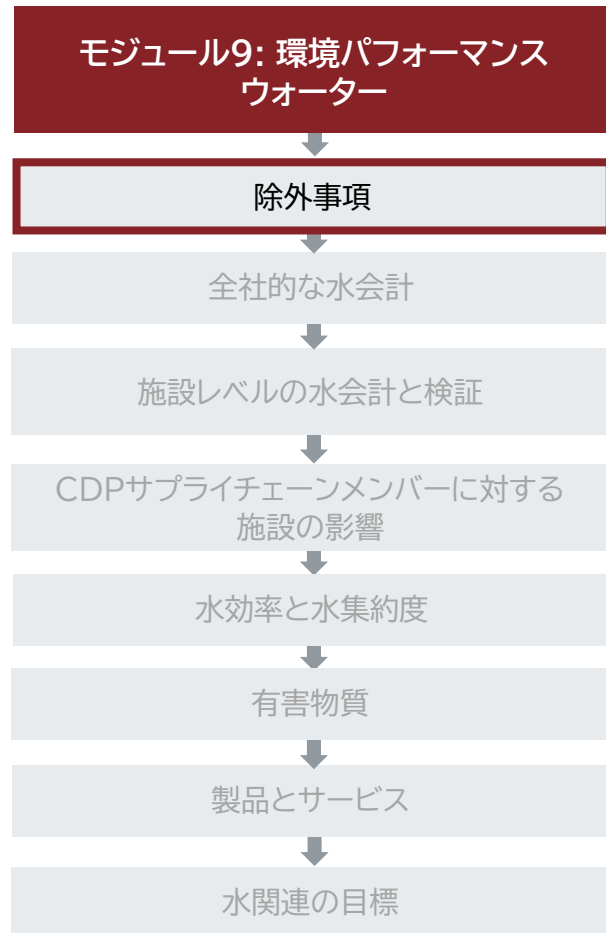


2024モジュール
M1-5
環境パフォーマンス
M6 連結アプローチ
M7 気候変動
M8 フォレスト
M9 ウォーター
M10 プラスチック
M11 生物多様性
M12 ファイナンシャル サービス
M13 追加情報と最終承認



* セクター固有の質問が含まれます

モジュール 9 – 除外事項



修正された質問

9.1.1 除外事項の詳細をお答えください。

新しいデータポイント

- 除外の種類(選択肢)、詳細(記述)
- 除外する水量の割合
※取水、排水、消費量であるかは説明欄で明記
- 除外理由(選択肢)



「データを収集していないため」を選択した場合:

- データを収集できていない主な理由(選択肢)

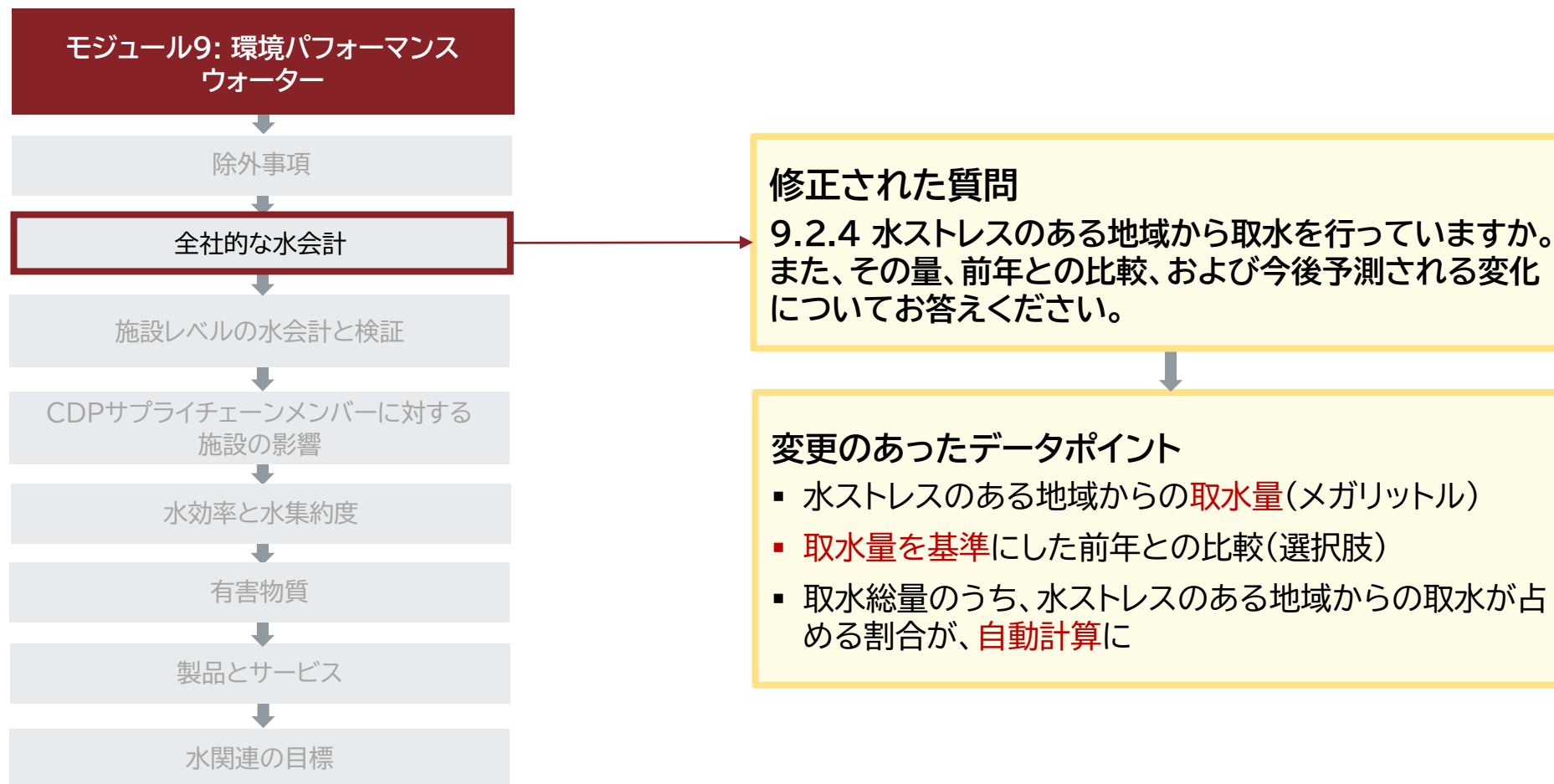
「最近の買収または合併」を選択した場合:

- 買収または合併の完了日
- 合併/買収による分のデータが、翌報告年の報告には組み込まれる予定か

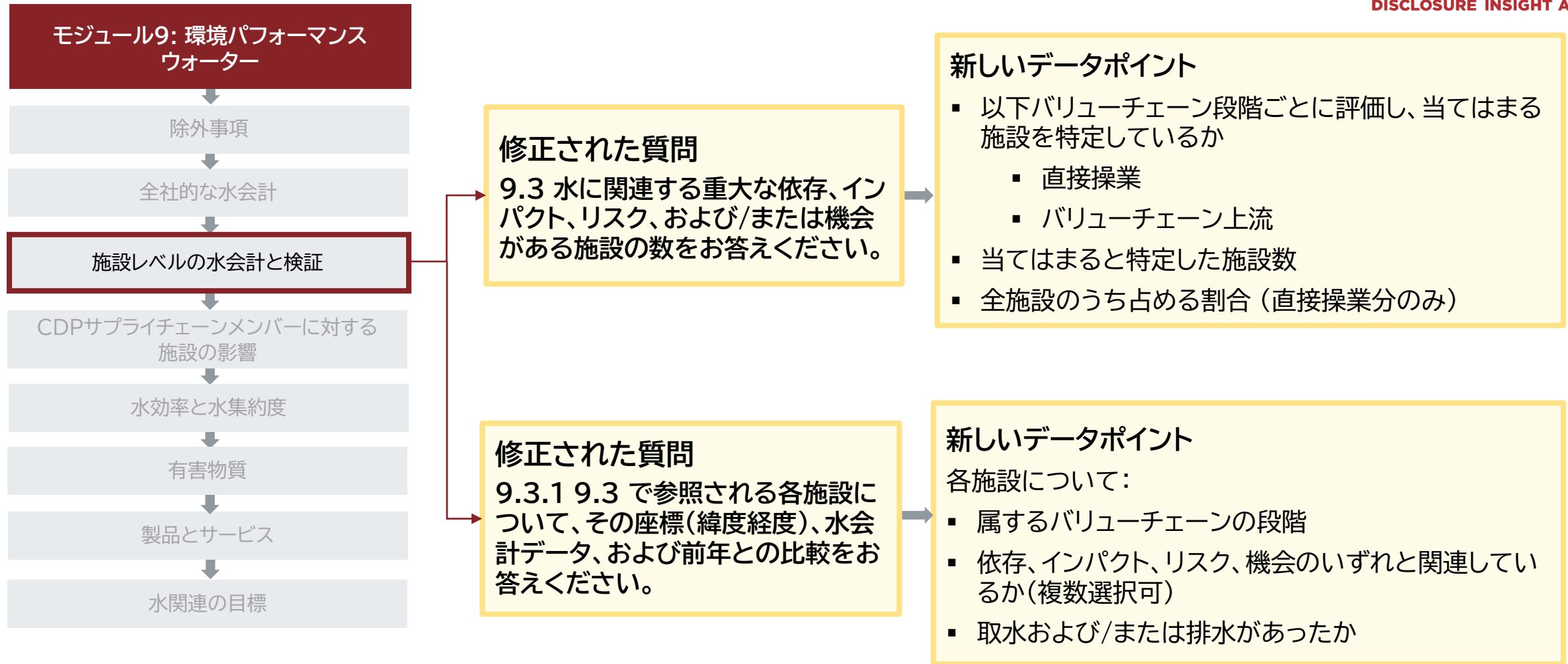
除外理由の選択肢

- データを収集していないため
- 売却
- 最近の買収または合併
- 少量(雨水)
- 共有/共同施設
※使用者別に水関連データを分けられないため
- 内部へのWASHサービスに使用する水
- 水供給ネットワーク(water supply networks)
※CDP ACSで定義される当該活動があり、飲料水生産に関する分

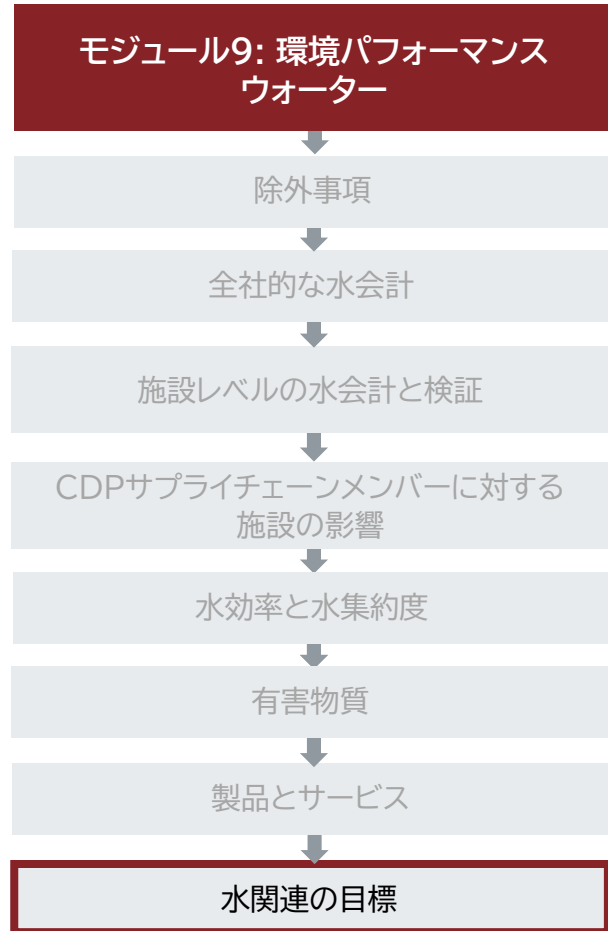
モジュール 9 – 全社的な水会計



モジュール 9 – 施設レベルの水会計



モジュール 9 – 水関連の目標



修正された質問

9.15.2 水関連の目標と、その進捗状況
の詳細をお答えください。

新しいデータポイント

- 目標設定年/基準年/目標年のそれぞれの
最終日(End date)を記入
例: 2051年3月末までの2050年度目
標の場合、「2051年3月31日」を記入
- この目標が整合または支持している
グローバルな環境関連の条約/イニシアチ
ブ/枠組み(複数選択可)
- 目標達成に向けた計画と報告年末までの
進捗状況(記述)
- この目標の達成または維持に最も貢献し
た取組(記述)



CDP Worldwide-Japan

東京都千代田区丸の内2-5-1 丸の内二丁目ビル7階



<https://japan.cdp.net/>（CDP Worldwide-Japanサイト）



CDPの質問書に回答する企業の方

質問書や回答手続き、SBT・RE100に関するお問い合わせはCDPヘルプセンターへウェブサイト下部にある「サポートに問い合わせる」をクリックしてください。
ログインすると「マイサポート」から「サポートチームに照会」へお進みいただけます。
フォームに内容を記載の上、送信してください。

CDPの質問書に回答する企業以外の方

こちらをご参照ください。